

育和まちづくりの会
まちづくり活動の記録
(平成11～15年度)

抜粋版

平成16年3月

育和まちづくりの会

育和まちづくりの会 まちづくり活動の記録 (平成11～15年度)

目 次

まちづくりの会運営	1
調査・計画・構想	15
事業参画	65
付録) まちづくりの会委員名簿	75

まちづくりの会運営

< 図表リスト >


図表 1 - 1	育和まちづくりの会まちづくり活動の経過	1
図表 1 - 2	公的認定に係わる資料	3
	まちづくり推進団体認定申請書	
	活動区域の区の区長の副申	
	活動区域を示す図面	
図表 1 - 3	広報活動	7
	育和まちづくりだより	
	ホームページ	

図表1-1 育和まちづくりの会まちづくり活動の経過

	平成11年				平成12年				平成13年				平成14年				平成15年				平成16年	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	
まちづくりの会運営	1.設立	準備会 2/20発会式																				
	2.公的認定	認定申請 7/5認定(5年間大阪市の支援を受けることができる)																				
	3.定例会議	(月に1回、全体定例研究会を開催)																				
	4.研修・見学会					研修会(淡路島)				・5年のスケジュール確認 5年のスケジュール確認 年度テーマ決定				・5年のスケジュール確認 年度テーマ、取組体制の決定				・5年のスケジュール確認 年度テーマ、取組体制の決定				組織の
	5.組織づくり					・小委員会設置				・委員増員				・組織再編								→
	6.広報					「育和まちづくりだより」発行				「育和まちづくりだより」発行 「育和まちづくりだより」発行 「育和まちづくりだより」発行				「育和まちづくりだより」発行				ホームページ設置(以降、随時更新)				→
調査・計画・構想	1.まちづくりターゲットさがし	「育和まちづくり」アンケート調査 ・まち歩き第1弾								・第2弾まち歩き ・課題整理				・取組テーマ再整理								
	2.育和コミュニティデータ					・コミュニティ施設調査1				・コミュニティ施設調査2 育和ふれあいマップ作成												
	3.歴史データ									・古地図収集				育和市街地変遷図作成								
	4.防災まちづくり					・消防ポンプ・収納庫カギの所在確認 現況調査				育和すみよい地域マップ作成 消防ポンプマップ作成								市が<水害ハザードマップ>を全戸配布 (連合・社協に対する説明会[市実施]) 第3回(9月)公開講座で取組むと決定 諸事情により延期決定				
	5.散策ルート									・代替案の作成				ルート(案)作成								
	6.杭全交差点									・代替案の評価				育和地域と他地区の大気汚染比較調査								
	7.東部市場駅前駐輪場					・現況調査1 ・関係部局へのヒアリング				関係部局との折衝(駐輪場増設について) ・民間整備の方法検討				・現況調査2駐輪台数カウント調査								
	8.まちなみ課題アイデンティティ					・現況調査 (まちなみ、路上駐車)				育和まちなみマップ作成 育和まちなみマップ作成				育和アイデンティティづくり検討 育和まちづくり講座実施決定								
	9.防犯まちづくり									・ひたくり現状調査 "あぶない!"ゾーンマップ作成 ・ひたくり対策検討												
	10.JR貨物百済駅									・新聞報道等情報整理				・梅田、百済貨物関連について大阪市にヒアリング 百済駅見学 安治川口駅見学 検討方針決定・育和地域施設分布状況 ・位置づけと施設規模比較・欲しい施設企画 ・百済権利調査・区へ防災計画ヒアリング				市が社協・連合へ移転計画の打診 (連合・社協に対する説明会[市実施]) ・会の取組方向検討 勉強会実施 (3者共催)				機構による 百済貨物駅 整備計画 説明会
	11.公開講座									(アイデンティティづくり検討を引き継ぐ)・講座内容検討				→ 講座テーマの確認 「育和まちづくりの会公開講座」名称決定 第1回公開講座(まちなみ探検) 第2回公開講座(今川2丁目市有地活用)				公開講座 (アイデンティティスポット10選)				
事業計画	1.育和児童遊園整備	児童遊園運営委員会設立 開設 設置要望(社協・連合・まちづくりの会)																				
	2.ネット育和					設立検討協議(社協・連合・まちづくりの会) 発足会																
	3.育和緊急ネット(防犯対策)									システム構築検討協議(社協・連合・まちづくりの会) 発足会				防犯カメラ設置の検討 設置運営方法の検討 防犯カメラ設置を連合へ提案								
	4.育和公園(東)改修整備	(隣接町会へ市から計画説明) (町会から支援要請)				行政との協議 ・ヒアリング調査 地元説明会 ・他地区事例および育和公園現況調査 竣工																
	5.育和公園(西)改修整備									・参画手法、スケジュール確認 公園整備事例見学会 コンセプト・パーツ企画提案				(市から3町会長へ基本設計の相談) 会から3町会長へ助言 (市提案設計への要望)								
	6.杭全交差点横断歩道設置					東住吉警察署に 信号設置要望(社協・連合・まちづくりの会)				押しボタン式横断歩道設置												
	7.育和小学校改修整備									・改修計画内容を校長にヒアリング ・要望内容の検討 建替検討委員会へ要望												
	8.野宿生活者対策					・長居公園仮設一時避難所設置説明会参加 白鷺公園内野宿者即時退去の陳情(社協・連合・まちづくりの会)																
	9.駅前駐輪場問題													現駐輪場1階の賃貸をJR西日本へ申入れ 市へ増設要望、 経緯説明求む 運方法の検討 (民間起用等)				JR西日本本社が連合への賃貸を了解 大阪支社のGOサイン待ち JR西日本大阪支社が 連合への賃貸を拒否				

発足会 会合 研修・見学会 広報 対外折衝 調査研究 方針決定 会の成果(マップ、提案等) 他団体との協働成果


25284

リンク
大阪市・大阪府・東京都 大阪市財政局入札契約 検索の仕方が変わっています。 左側 契約結果情報から
区役所申請書様式
東住吉区 育和生涯学習ル - ム
育和緊急ネット発足 平成14年3月20日
育和緊急ネットとは
報道
1ヶ月で区内ひたくり半減
 速報ひたくり 東住吉地区別発生件数
東住吉区内のひたくり状況 平成15年
リンク
府警本部発表のひたくり 発生マップ
平成14年1月～11月 大阪市ひたくり発生状況
育和地区のまちの様子 平成13年5月20日
その他
 報道
 野宿者問題
大阪市屋外広告物条例改正

WebServer
SumNET

育和地区は東住吉区の北東に位置します。
平成11年に発足した育和まちづくりの会のHPです。

育和まちづくりの会



どうして百済?

緊急百済貨物駅

大阪市・機構へ反対署名提出

New! これまでの新聞などの資料

独立行政法人鉄道建設技術推進機構
西日本支社
 国鉄清算事業本部

育和まちづくりの会は平成11年度が
大阪市まちづくり活動支援制度によ
コンサルタントの派遣などの助成を
受け活動しています



NEW !!

百済貨物駅・防災マップ
ビデオによる説明



Adobe Acrobat Reader 5

[PDF](#)



平成11年アンケート

育和まちづくりだよりPDF

[これまでのリスト](#)

[2000年4月](#)

[2000年8月](#)

[2001年4月](#)

[2001年10月](#)

 Yahoo!

-  [平成15年街頭犯罪認知状況東住吉・府下](#)
-  [財政局関連区内公共工事](#)
-  [東住吉消防署火災・放火などの情報](#)
-  [杭全交差点 毎日新聞H15/7/30](#)
-  [育和の各種資料](#)
-  [現在の育和地区の課題整理](#)
-  [東部市場前駅駐輪場](#)
-  [ネット育和](#)
-  [百済貨物駅](#)
-  [梅田貨物駅移転問題](#)
-  [照明灯](#)
-  [水害](#)
-  [水害に備えて浸水想定 H15/6民生局発表](#)
-  [大阪市降雨情報](#)
-  [大阪府防災情報システム](#)
-  [野宿生活者](#)

調査・計画・構想

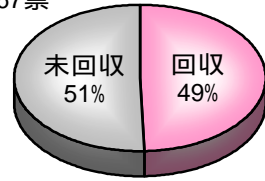
< 図表リスト >

図表 2 - 1	まちづくりターゲットさがし 15 育和まちづくりアンケート調査結果 まち歩きマップ 育和地域が抱える課題
図表 2 - 2	育和コミュニティデータ 21 育和ふれあいマップ 育和社会福祉協議会所属団体一覧表 スポーツクラブ・サークル情報
図表 2 - 3	育和の歴史データ 31
図表 2 - 4	防災まちづくり 35 消防ポンプマップ 育和すみよい地域マップ 育和地域水害データ 浸水想定区域 水害発生メカニズム
図表 2 - 5	散策ルート(案) 43
図表 2 - 6	杭全交差点関連調査 44
図表 2 - 7	まちなみ課題 45 まちなみマップ「駐車のように」編 まちなみマップ「こんなところあります」編 育和まちなみマップ
図表 2 - 8	防犯まちづくり・“あぶない”ゾーンマップ 48
図表 2 - 9	JR 貨物百済駅 49 関連新聞報道等 梅田貨物駅の百済駅への移転問題について
図表 2 - 10	公開講座 55 まちなみ探検隊 今川市有地活用 百済貨物駅・杭全交差点・東部市場駅整備ビジョンづくり 育和アイデンティティ・スポット10選
図表 2 - 11	まちづくり構想図 63

図表2-1 まちづくりターゲットさがし 育和まちづくりアンケート調査結果

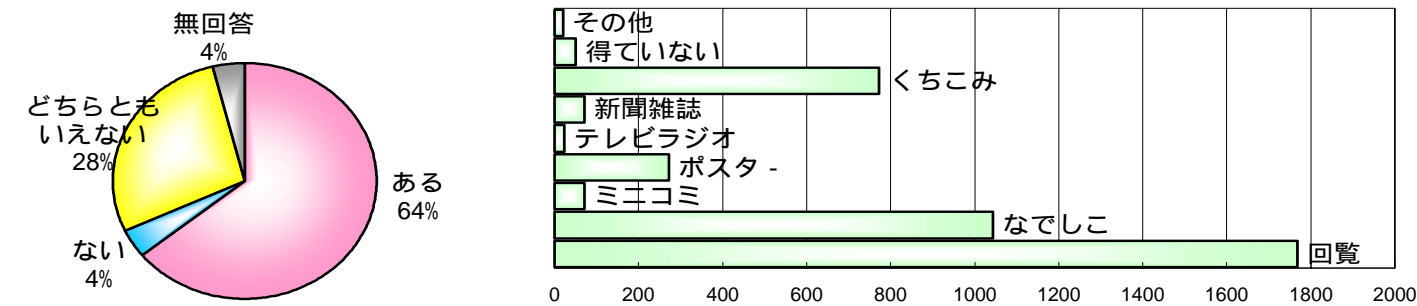
育和まちづくりの会は、住民の皆さんの声を反映するまちづくりを目指していることから、たくさんの意見を伺うことが第一歩と考え、まちづくりの会活動初年度の平成11年10月にアンケート調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。自由意見など詳しい結果はホームページに掲載しています。

配布数：4184票
回収票数：2067票

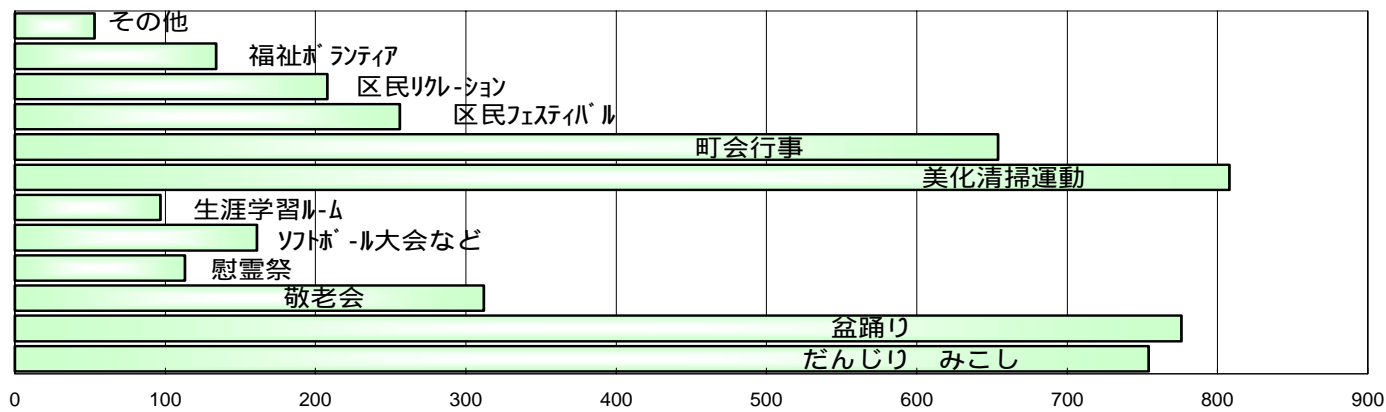


A. 育和の行事への参加などについておたずねします。

1. あなたは育和のまちに愛着がありますか？ (1つに)
2. あなたは育和の情報を何によって得ていますか？ (3つまで)

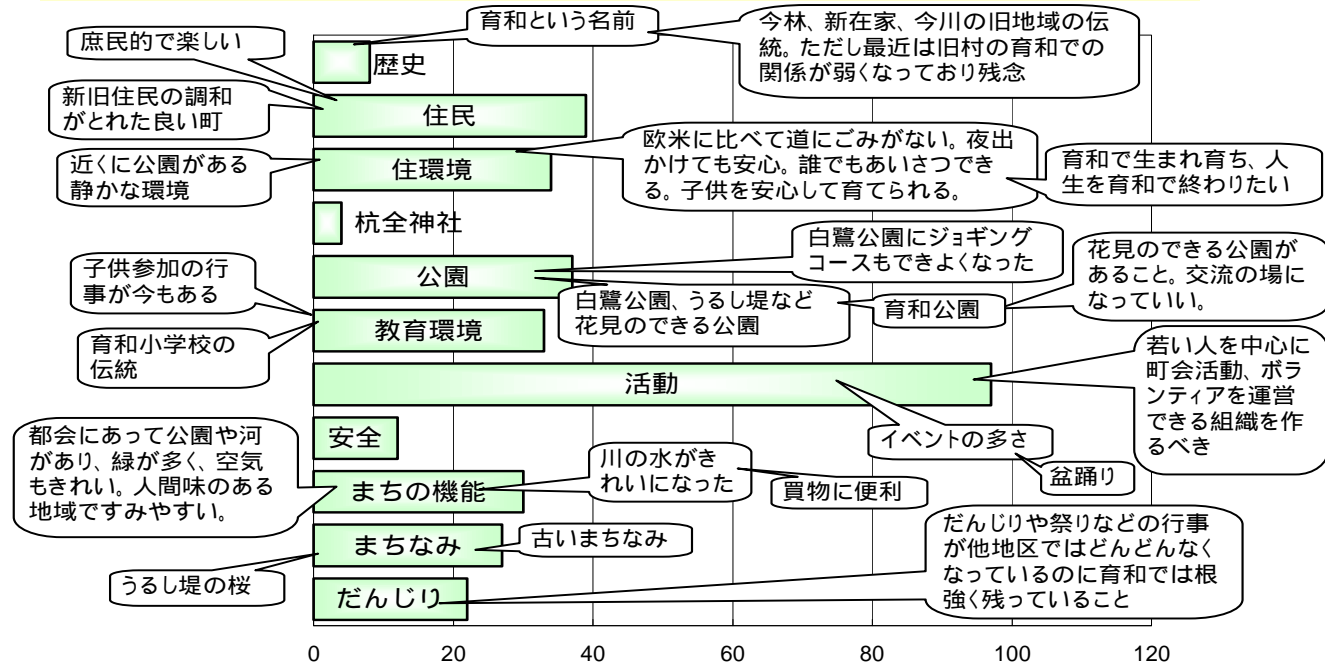


3. あなたは育和地域・区内の行事に参加したことがありますか？ (参加したものをすべてに)

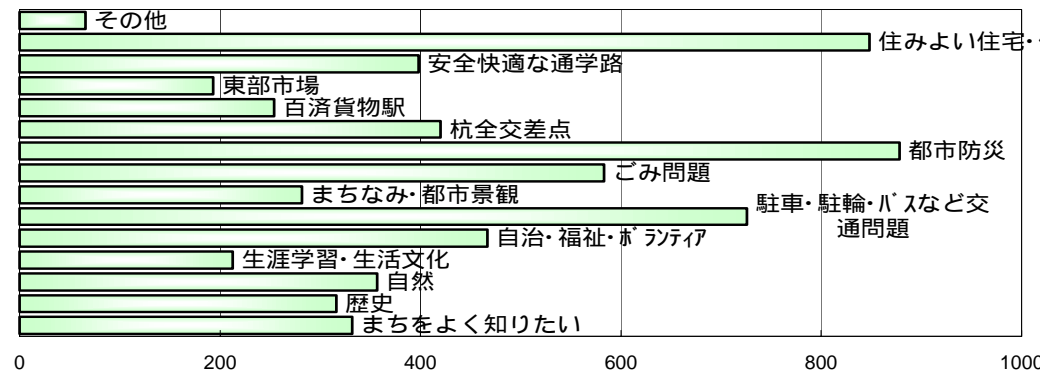


B. 育和まちづくりの活動が始まっています。あなたの育和のまちづくりへの参加についておたずねします。

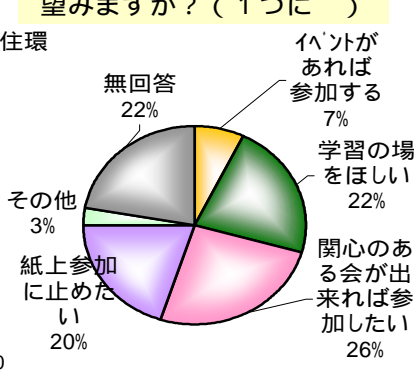
4. あなたの誇りに思っている育和のまちについて何でも結構です。ご自由にお書きください。



5. あなたは育和のまちづくりのどの分野に関心がありますか？ (該当するすべてに)

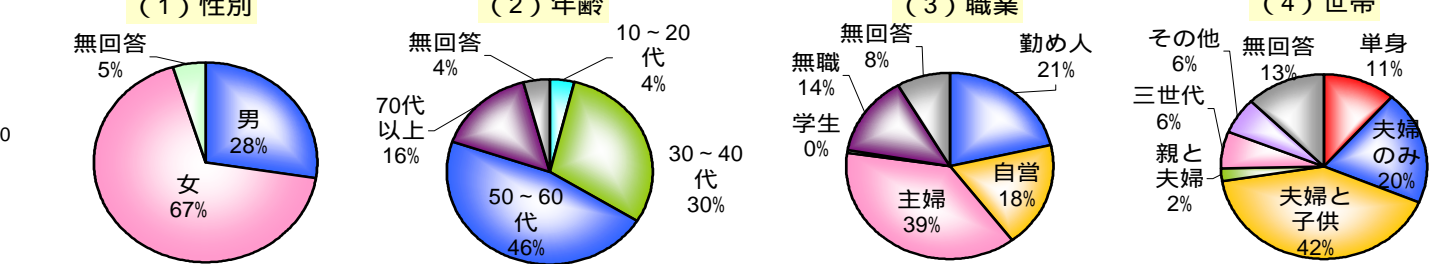


6. あなたは育和まちづくりにどのような参加のしかたを望みますか？ (1つに)

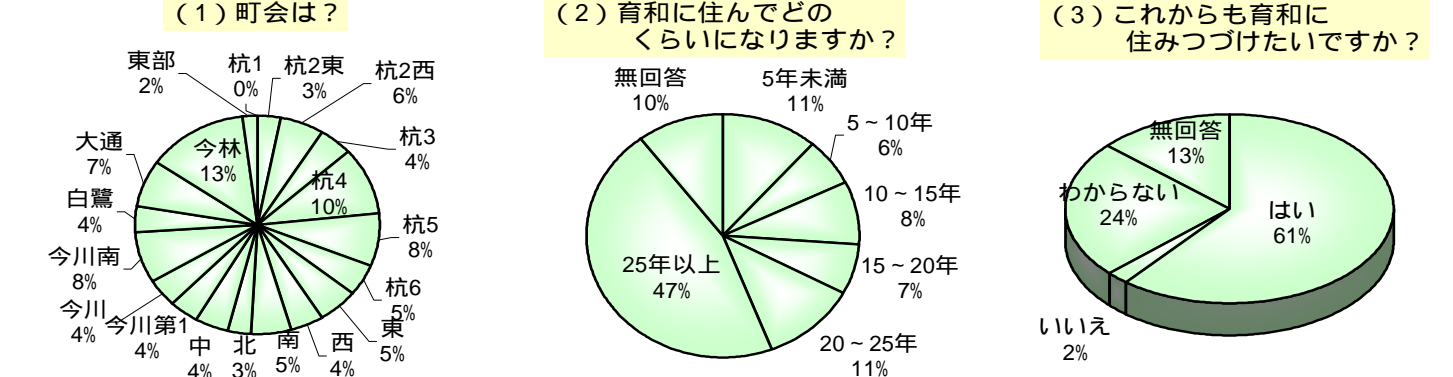


C. あなたについておたずねします。

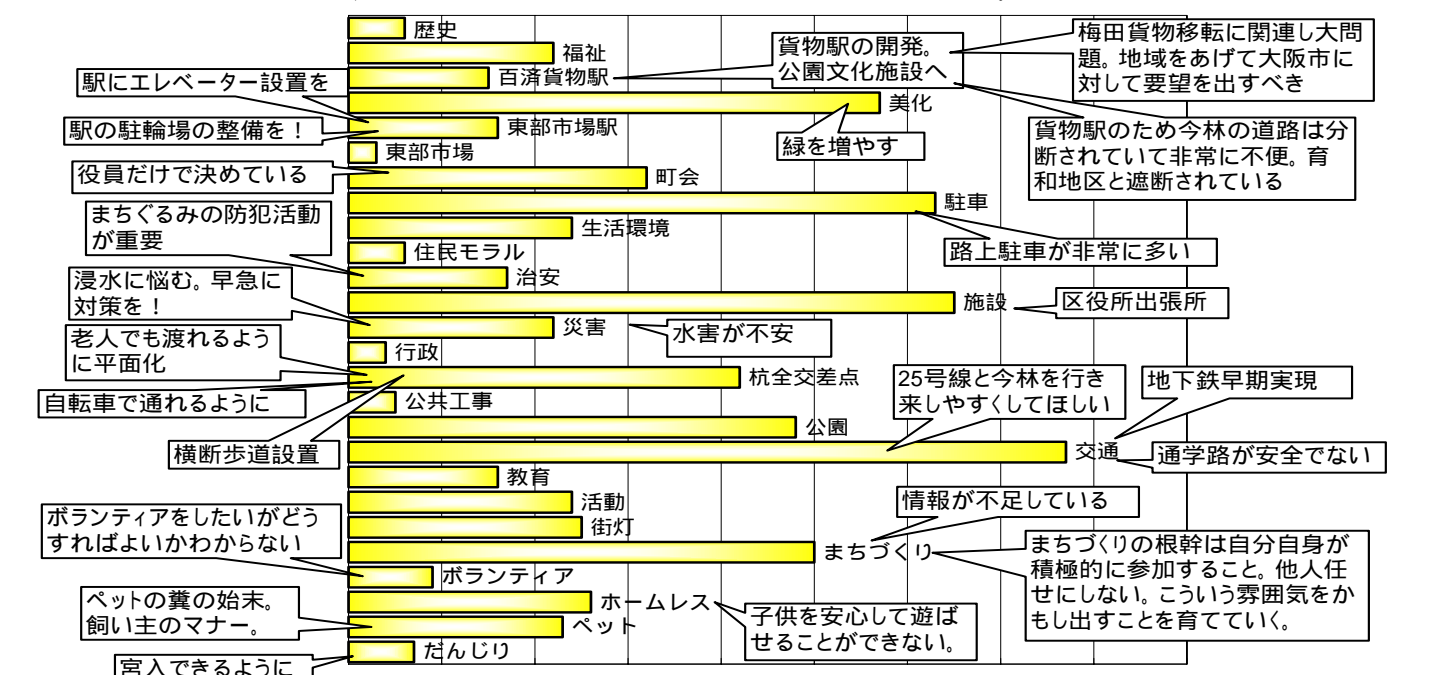
- 7-1. あなたご自身は (各項目1つに)



- 7-2. あなたのお住まいは？ (各項目1つに)



D. 育和まちづくりに関して、ご意見ご要望などございましたらお書きください。



アンケート調査で得られた住民の皆さんのご意見やまちづくりの会メンバーの日頃感じているまちが抱える問題を整理しました。まちづくりの会は、これらの課題に取り組んでいます。

大規模広域施設に関する課題

JR百済貨物駅問題

- ・梅田貨物ヤードから何が機能移転されるのか？
- ・地域は機能移転の影響をどうけるのか
- ・貨物駅としてはどれくらいの敷地が必要なのか？
- ・地域にとってどんな施設ができることが望ましいのか？

杭全交差点問題

- ・何が大阪一なのか？
- ・地域にとってどうなることが望ましいのか
- ・最善の方策は？
- ・周辺への影響は？
- など

具体的事業に係わる課題

育和公園整備計画

- ・東側の公園はほぼ確定しているが、西側をどうするのか？
- ・どんな方法で地元が係わっていくのか？
- ・地域にとってどんな公園が望ましいのか？
- など

今林公園整備計画

- ・改修の方向はあるのか？
- ・現在、どんな問題があるのか？
- ・どんな方法で地元が係わっていくのか？
- ・地域にとってどんな公園が望ましいのか？
- など

東部市場問題

- ・現在の利用状況は？
- ・周辺地域の住環境への影響は？
- ・これからの整備方向は？
- など

・今林地区は大規模施設に囲まれ、孤立化している。育和地域としてどうするのか？

今林地区の孤立化

付け加えたい機能・施設

- ・どんな施設が地域に不足しているか
- ・どんな施設が欲しいと地域住民は願っているか
- ・どこにつくるのがよいか
- ・活用できる施設はないか
- など

エレベーター設置時期は？
 駐輪場の増設問題
 駅の再整備(改札口の増設、ホームの拡張等)など

東部市場前駅

現在の駐輪場の1階部分での増設問題
 より有効な場所での駐輪場整備など

東部市場前駅前駐輪場整備

今川2市有地活用

・現在どんな整備計画になっているのか？
 ・地域にとってどんな施設が望ましいのか？
 など

・建替計画の内容は？スケジュールは？
 ・どんな小学校が望ましいのか？
 など

育和小学校建替事業

ふれあいデータベース

- ・コミュニティマップ & 活動カレンダー
- ・ボランティア団体ではないが、自主的に活動をしているような人はどこに？
- ・地域の物知り博士は？
- ・小学校の総合学習時間への取り組み
- など

まちの歴史・生い立ち

- ・歴史資産はなに？
- ・どんな経緯で現在のまちができたのか？
- など

地域の顔づくり

- ・育和の「顔」ってなに？
- ・他から来たとき、駅前には地域の顔になる
- ・地区(ゾーン)によって何が違うのか？
- など

まちなみ形成

- ・どんなまちなみがある？
- ・残したいまちなみは？
- など

防犯課題

- ・育和緊急ネットの設置、運営、管理
- ・町会によって街灯の設置がばらばら。基準はあるのか？
- ・不法投棄
- ・まちの死角はどんなところにあるのか
- ・交番の役割、形態
- など

防災課題

- ・どこで水害が起こるのか？何故起こるのか？
- ・どんなところが災害時に危険か？
- ・災害時の対応策は？避難経路は？
- など

道と緑の美化

- ・散策ルートには何が必要？
- ・楽しく快適で安全に
- ・目的別につくれる？
- ・ルート沿道のまちなみを検討する
- など

散策ルートづくり

・どんなところに路上駐車が
 多いのか
 ・路上駐車がいないところは
 どんなところか
 ・駐車場はどうなっている
 のか
 など

駐車問題

交通安全課題

- ・危険な交差点
- ・車輻交通動線と歩行者動線
- ・路上駐車や植木などの障害物で見通しが悪い道路
- など

広報・ネットワーク

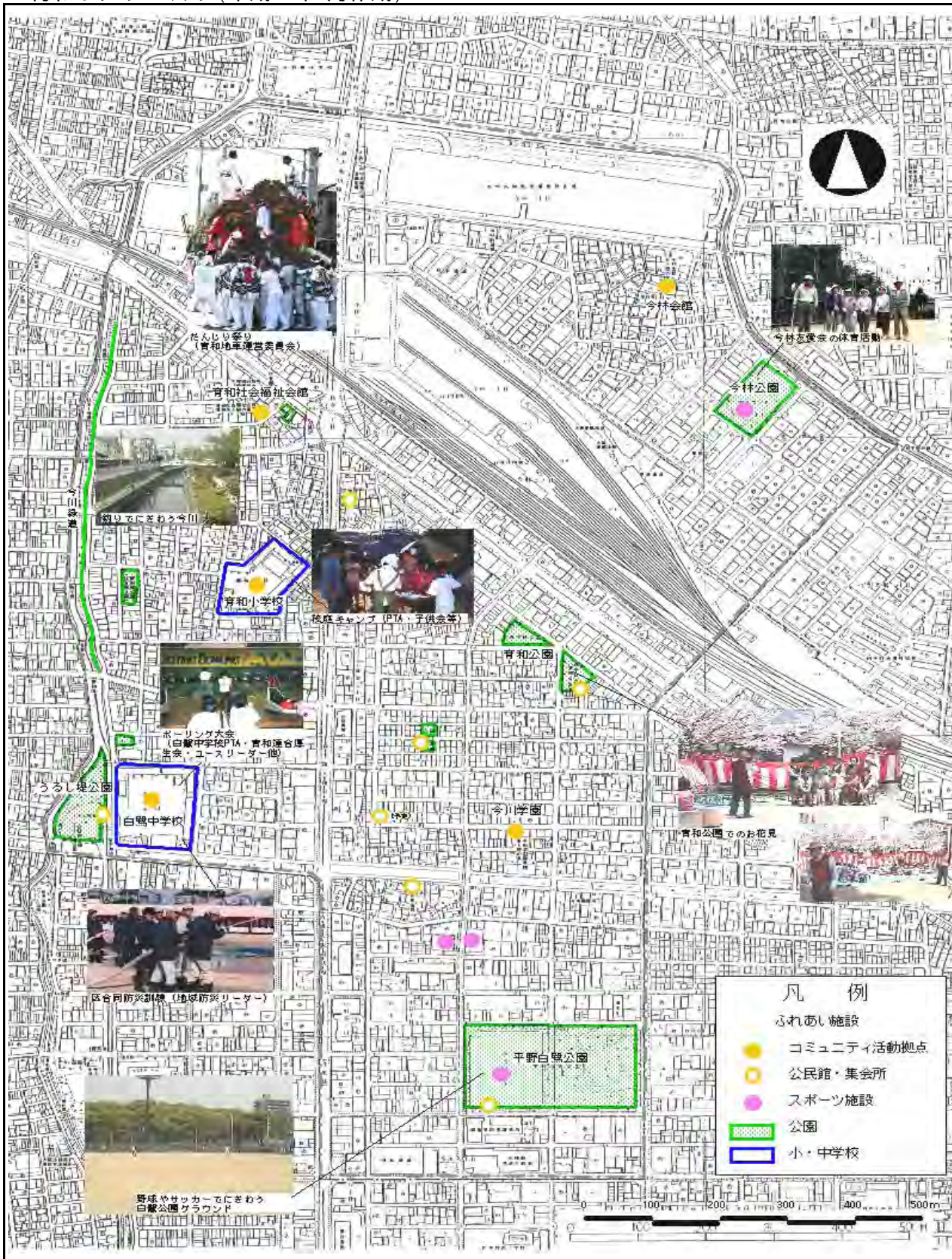
- ・まちの情報データベース
- ・HP管理、運営
- ・ニュース発行
- ・地域内外の関連団体とのネットワーク
- など

長期的な地域まちづくり課題

図表2-2 育和コミュニティデータ

育和地域には様々な市民活動団体、クラブ・サークル等がありますが、これらの活動はあまり知られていないものもあります。育和まちづくりの会は、それらの情報を地域の皆さんに活用してもらえよう整理しました。

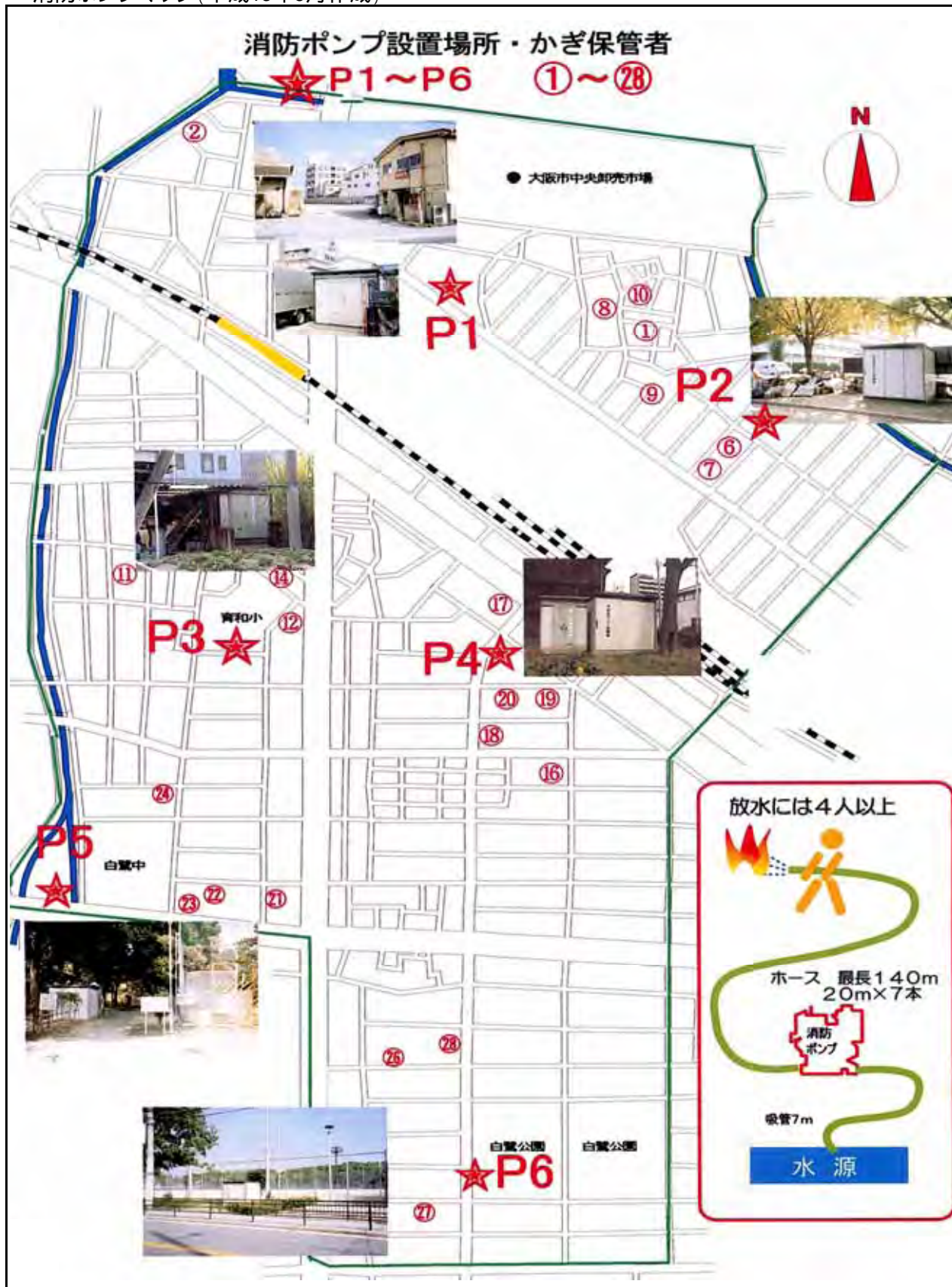
育和ふれあいマップ(平成13年3月作成)



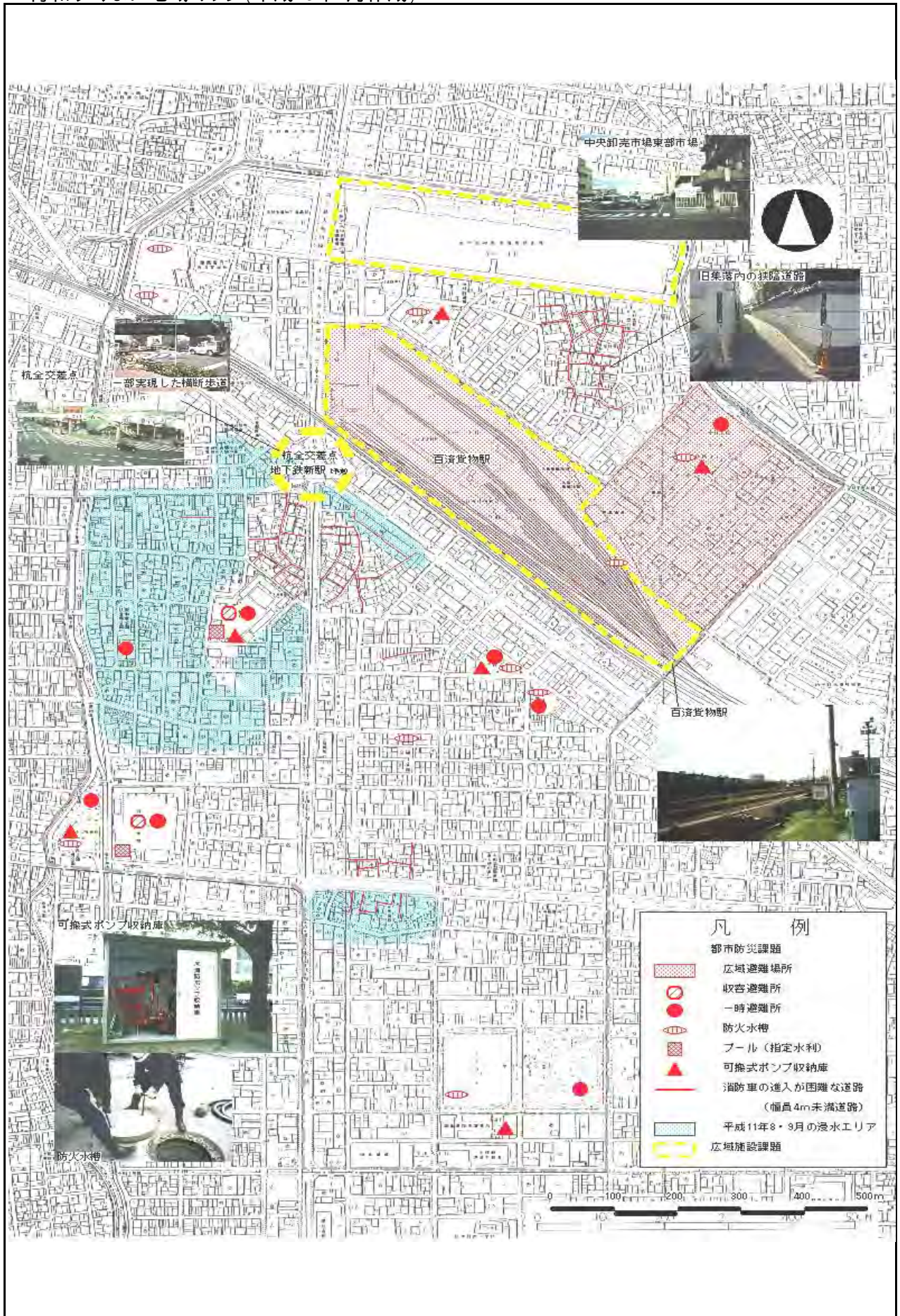
図表2-4 防災まちづくり

育和地域は水害からまちづくりが始まった、といっても過言ではないほど、以前から防災まちづくりに対する取り組みは非常に盛んです。平成7年の阪神淡路大震災を機に水害だけでなく、その他の災害についても関心が強くなり、まちづくりの会でも消防ポンプマップなどの作成等、防災まちづくりの推進に努めています。

消防ポンプマップ(平成13年5月作成)

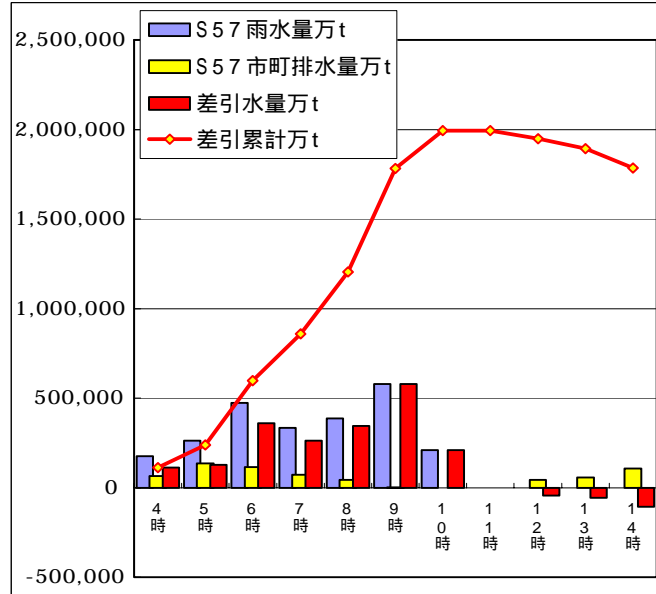


育和すみよい地域マップ(平成13年4月作成)



育和地域水害データ

< 昭和57年8月の浸水被害について >
 昭和57年8月3日浸水被害推計データ

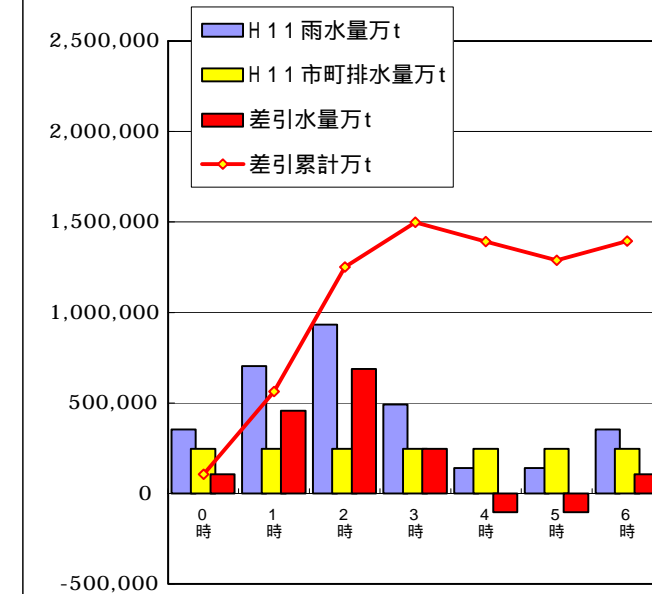


浸水を起こす要素は、下水道管の直径や経路など様々な要素がありますが、一つに雨水量()が市町排水量()を超えると町に下水があふれ出します(差引水量)。そのメカニズムをもとに左のグラフに表しました。

昭和57年の浸水被害の直接的な原因は、抽水所の河川への排水ポンプが調整運転された結果、退路が断られた下水が溢れ、逆流噴出した結果で、抽水所が設置されるまでは起こらなかったいわゆる都市型水害であったと言われています。左のグラフは、「育和(平野側)水害裁判の記録」を参考に、排水ポンプが調整運転された状況を加味して(排水量が一定でない)作成しています。差引累計を表した折れ線グラフをみると、正午を境に早朝からあふれ出した水がひき始めたことがわかります。

この水害後、大阪市により急ピッチで河川改修工事、下水道整備が進められました。

< 平成11年8月の浸水被害について >
 平成11年8月11日浸水被害推計データ



河川改修、下水道整備も進み、再び育和地域に水害が起きることはないだろうと思われていましたが、平成11年8月、残念なことに再び地域は浸水の被害を受けました。

その時の様子を昭和57年当時の状況を表したのと同じメカニズムに従って、左のグラフに表しました。但し、平成11年は排水ポンプが調整運転されなかったとして、排水量は一定になっています。

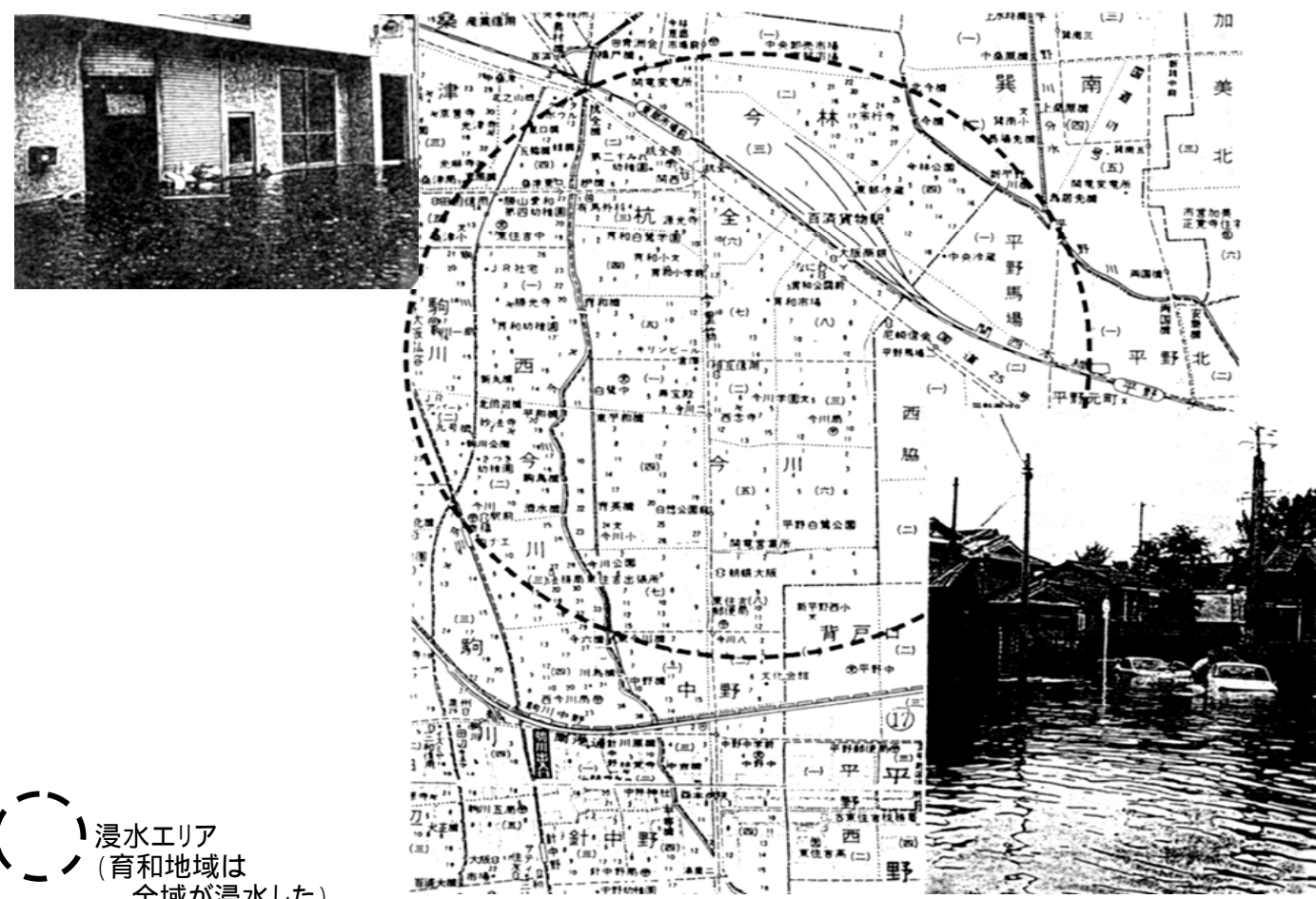
差引累計を表した折れ線グラフを見ると、深夜にあふれ出した水は、明け方一旦ひき始めましたが、6時頃には雨水量が増えたことによって再びあふれ出した水の量が増えています。

その後、平成12年になにわ放水路が完成していますので、ここに示した量よりさらに排水できる水量は増えています。

大阪市環境局雨量情報および市町抽水所計画排水量と「育和(平野川)水害裁判の記録 地方自治の現実」(島 武男 著)を参考に推計

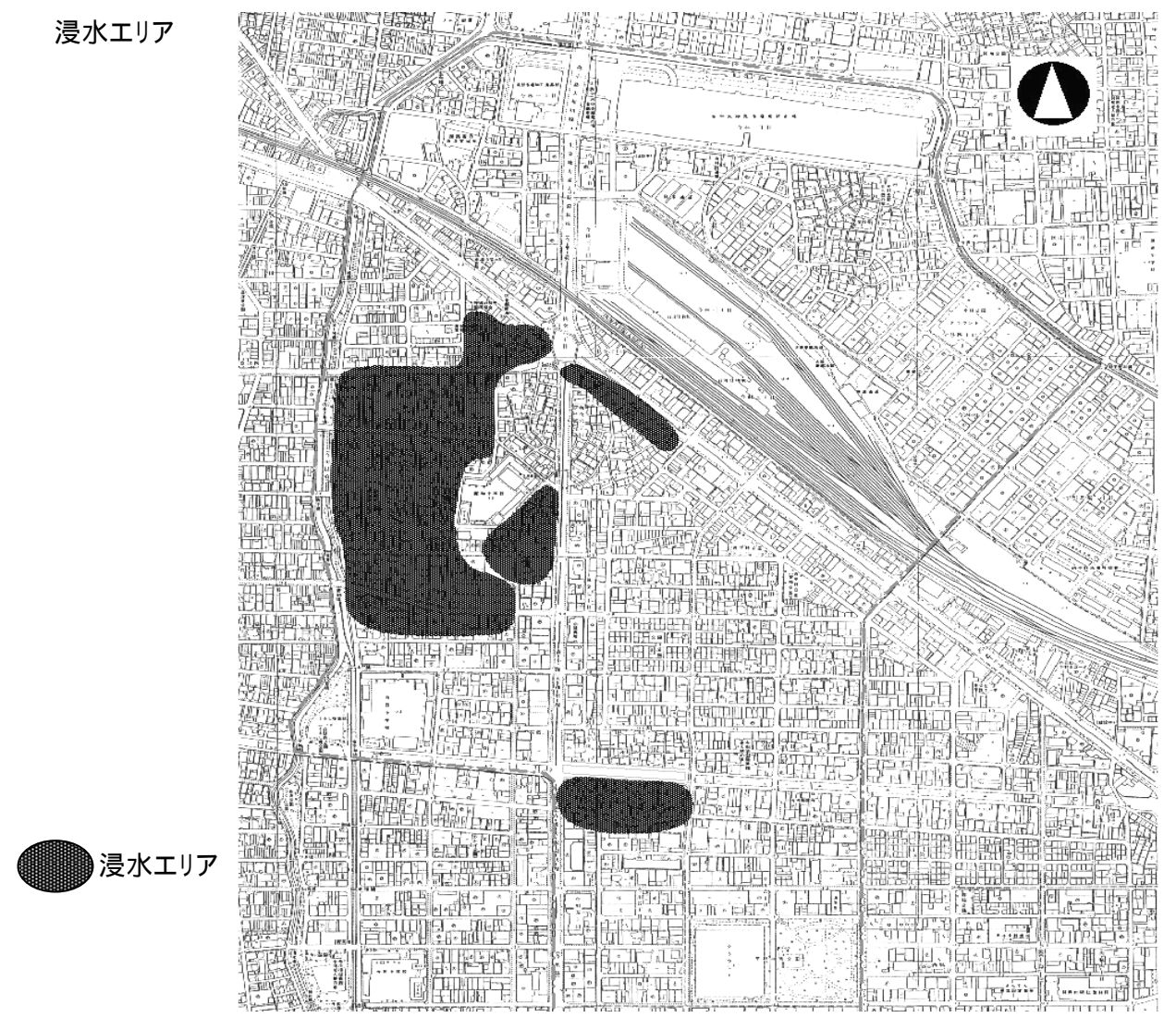
大阪市環境局雨量情報および市町抽水所計画排水量から推計

浸水エリア



● 浸水エリア (育和地域は全域が浸水した) 「育和(平野川)水害裁判の記録 地方自治の現実」(島 武男 著)から抜粋

浸水エリア

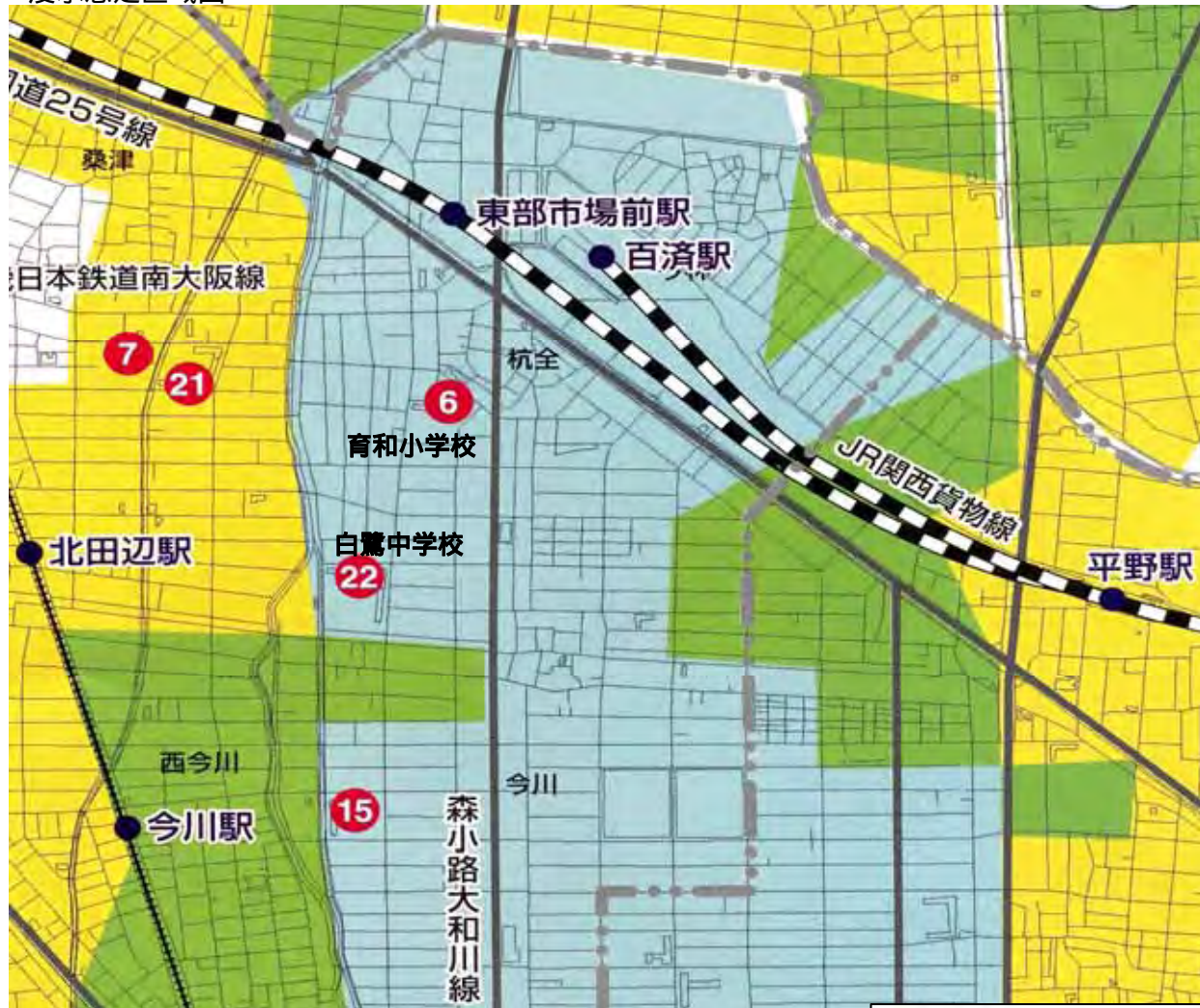


● 浸水エリア

浸水想定区域

平成15年6月、大阪府は「水害に備えて」という防災マップを市内全戸に配布しました。このパンフレットには、平成12年9月に発生した東海豪雨級の未曾有の豪雨が大阪に降った場合、どこがどれくらい浸水するかを想定した下のような図面が掲載されています。この浸水想定区域図において、育和地区は、そのほとんどが浸水深1.0m～2.0mの区域(水色)となっています。また、浸水深1.0m～2.0mと想定されている育和小学校と白鷺中学校が避難所として指定されています。

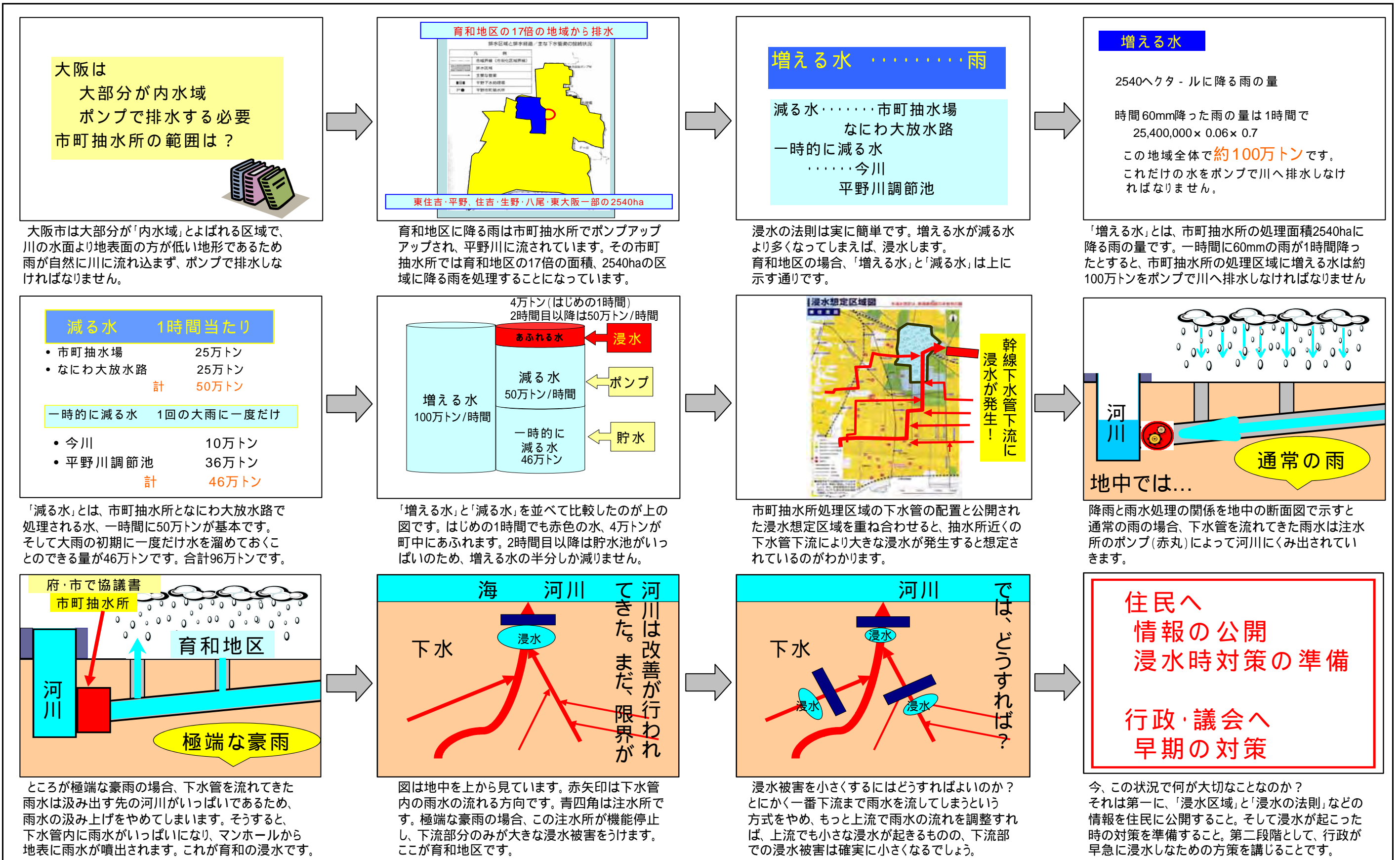
浸水想定区域図



浸水の深さの目安

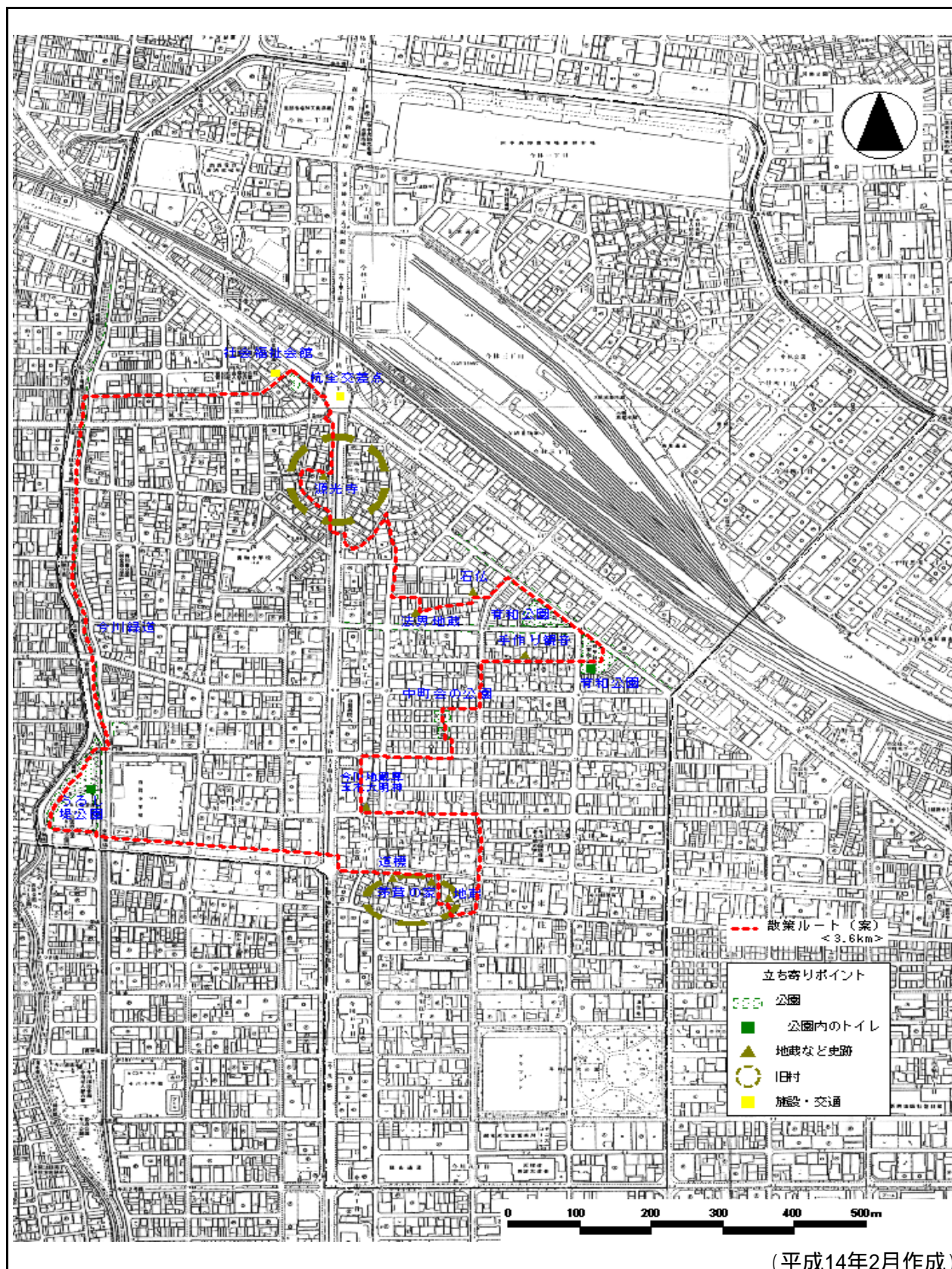


大阪市が全戸配布した浸水想定区域図で育和は大きな浸水被害を受ける可能性があると示されました。しかし、なぜこれほどまでに大きな浸水被害が発生してしまうのか、その原因は明らかにされていません。まちづくりの会は、なぜ育和の浸水被害がなくなるのか、浸水のメカニズムを研究し、地域の皆さんに知らせることが大切だと考えています。そして、行政に早期に対策を講じてもらえるよう働きかけていきたいと思っています。ここではまちづくりの会が考える育和地域の浸水のメカニズムを示します。



図表2-5 散策ルート(案)

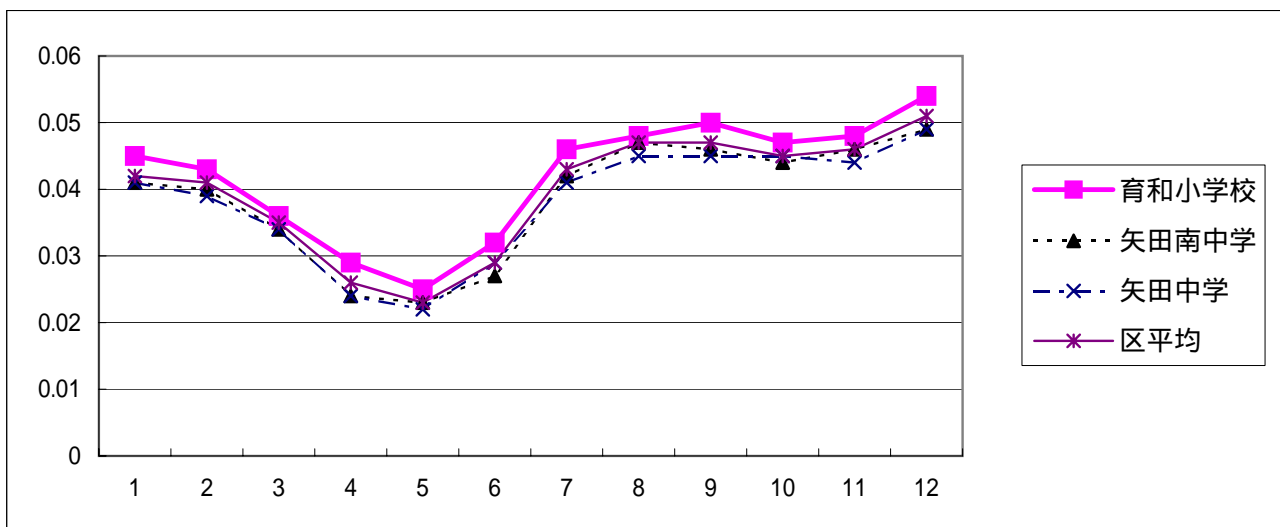
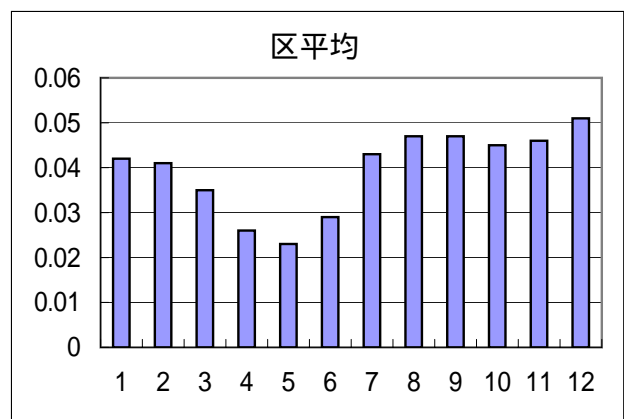
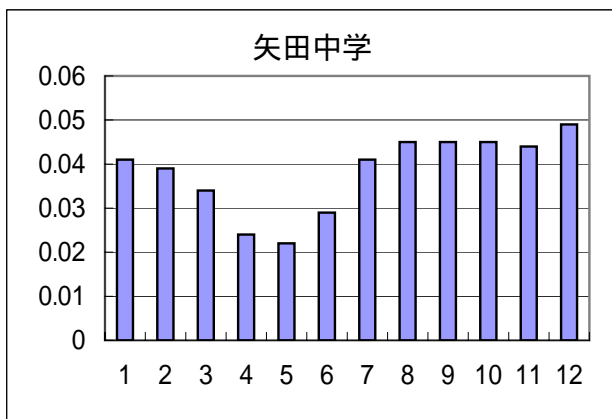
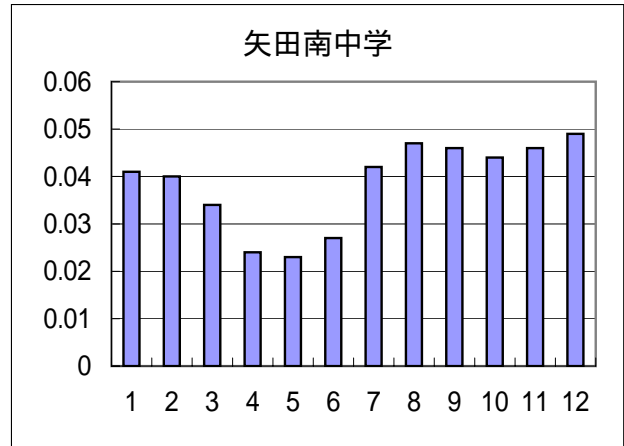
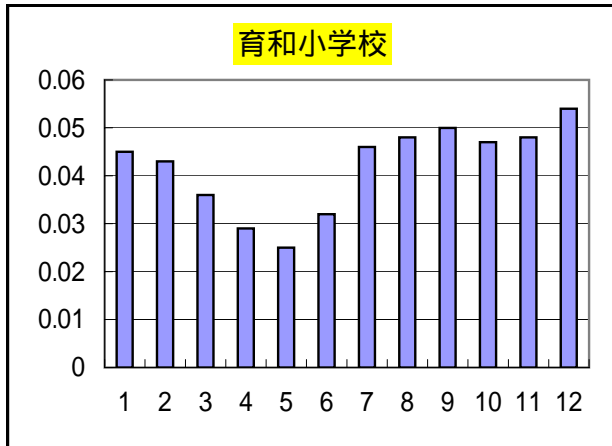
最近の健康ブームで、育和でも朝夕にウォーキングをしている方もたくさん見られます。そこで、地域内を安全で快適に歩けるモデルコースづくりを、まちづくり活動として取り組んでいます。また、育和地域には地蔵や旧村の町並みなどたくさんの歴史資産もありますが、あまり知られていないものもあります。このモデルコースを歩いていただくことで、地域の歴史資産も知ることができるよう、工夫していきたいと考えています。



図表2-6 杭全交差点関連調査

育和地域と他地区の大気汚染比較(PTIO法による二酸化窒素濃度)

測定地点	94年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	00年 1月	2月	3月	合計	数	平均	補正值
育和小学校	0.045	0.043	0.036	0.029	0.025	0.032	0.046	0.048	0.05	0.047	0.048	0.054	0.50	12	0.042	0.032
矢田南中学	0.041	0.04	0.034	0.024	0.023	0.027	0.042	0.047	0.046	0.044	0.046	0.049	0.46	12	0.039	0.030
矢田中学	0.041	0.039	0.034	0.024	0.022	0.029	0.041	0.045	0.045	0.045	0.044	0.049	0.46	12	0.038	0.030
区平均	0.042	0.041	0.035	0.026	0.023	0.029	0.043	0.047	0.047	0.045	0.046	0.051	0.48	36	0.040	0.031

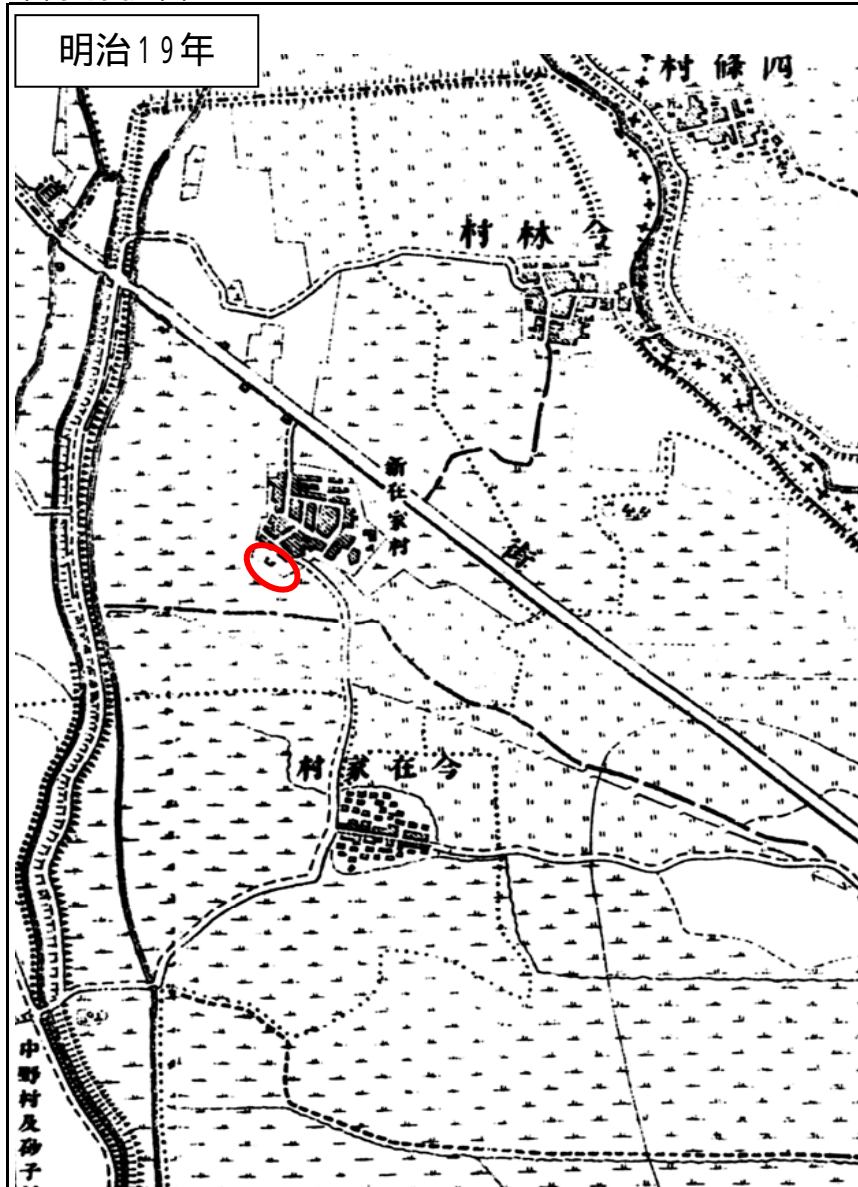


(出典:大阪市環境保健局「平成11年度大気汚染濃度測定結果」)

図表2-3 育和の歴史データ

「育和の歴史を学ぶことで“育和らしさ”“育和の魅力”を発見したい」という想いで、育和の歴史調査に取り組んでいます。
 ここではまちの移り変わりを地図でたどりました。あわせて地図の時代毎のまちの概要や特徴、当時の風景写真を一緒に紹介します。

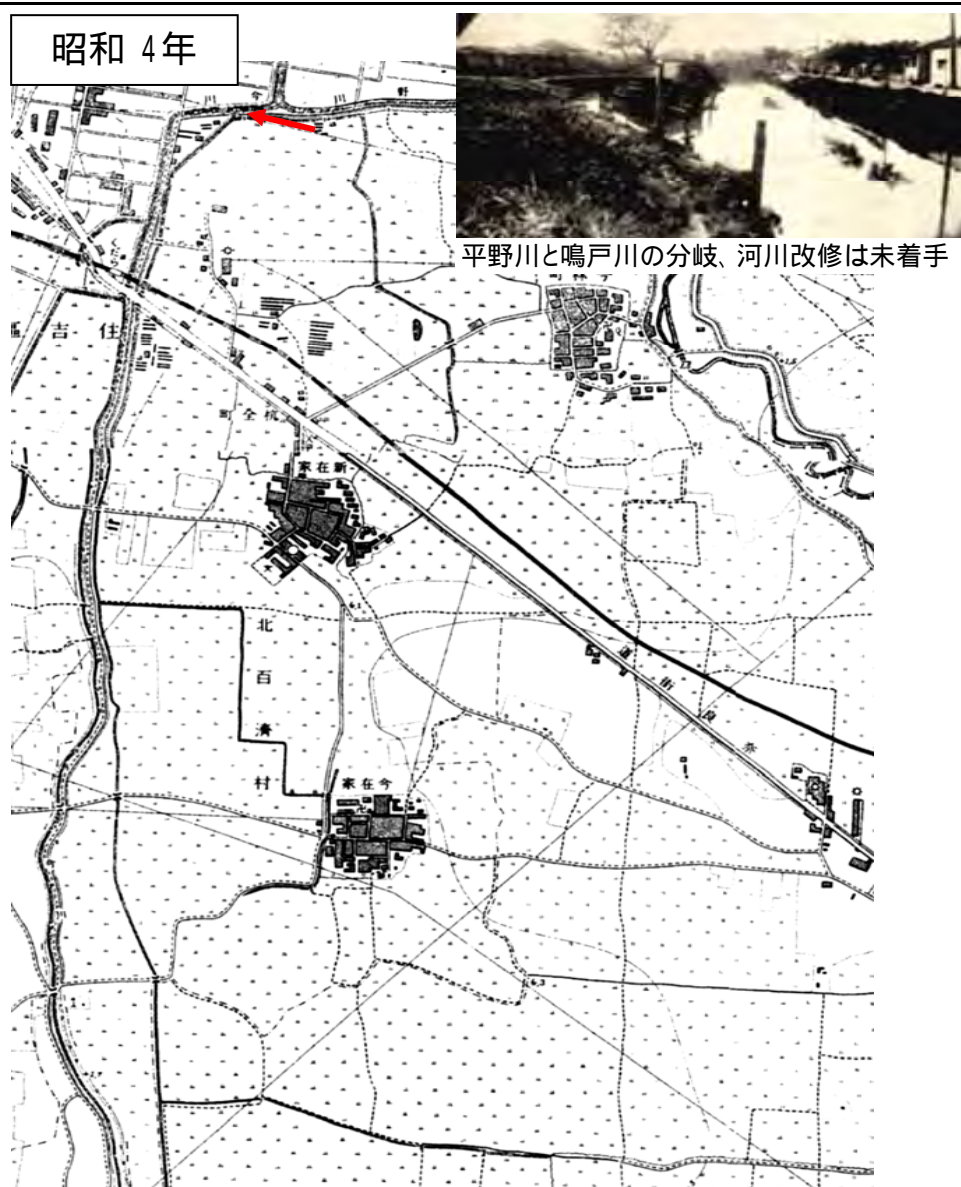
市街地変遷図その1



【地図にみる特徴】
 まだ鉄道はなく、奈良街道(現・国道25号線)があるのみ。
 【まちの様子】
 3つの村(今林村、新在家村、今在家村)があるのがわかる。
 明治9年に新在家小学校が現在の育和小学校の場所に創設。
 明治22年に今林村、新在家村、今在家村、桑津村の4つの村が合併してきた百済村となった。



大正時代の小学校



【地図にみる特徴】
 鉄道はできたが、まだ区画整理はされていない。
 【まちの様子】
 大正14年に大阪市に編入され、育和連合が発足した。この育和の名称は、北百済村の構成分子、今林・今在家のイ、桑津・杭全のク、から育和としたとされている。杭全町の名もこの時地元の希望で新在家から改称した。



白鷺公園予定地
 (昭和14年開設)
 沼沢地帯で白鷺が飛来してきていた。名称の由来。



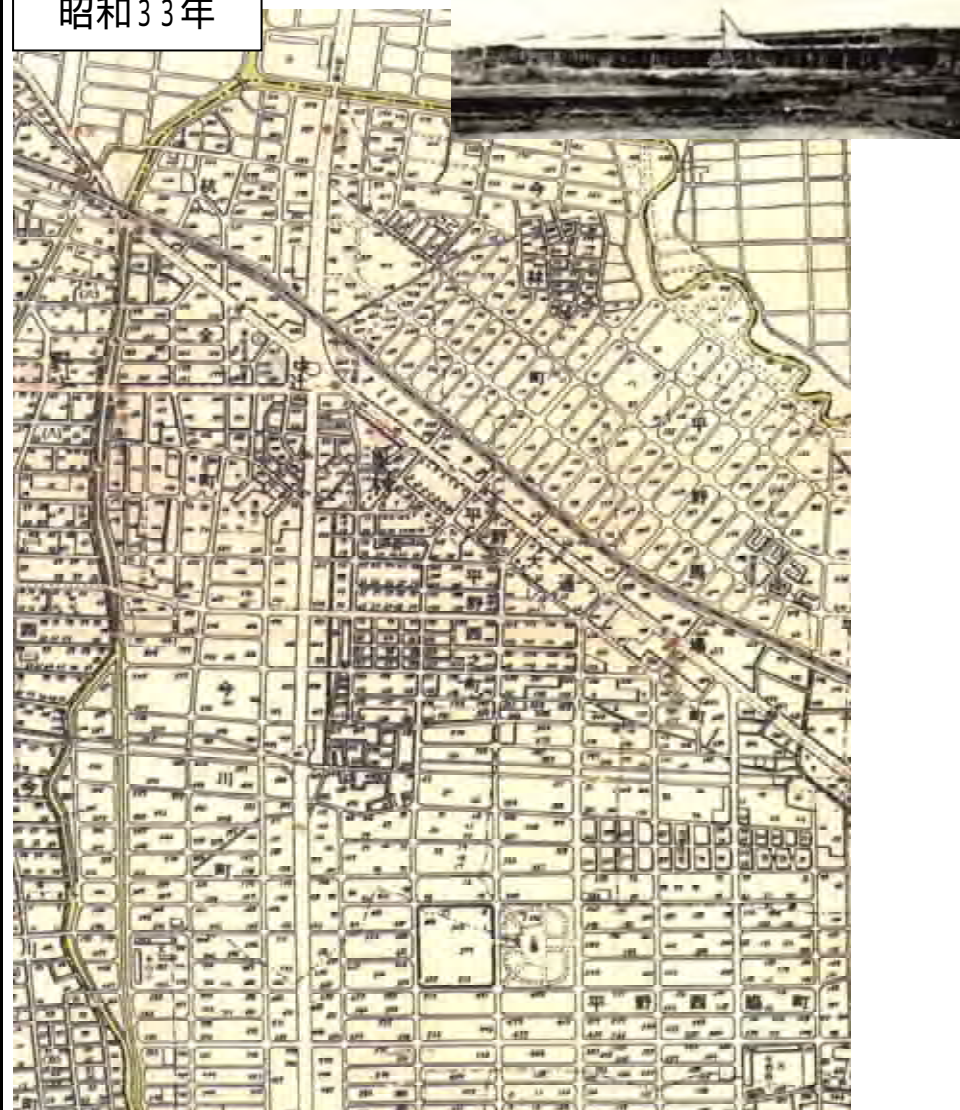
【地図にみる特徴】
 区画整理はされているが、百済貨物駅・東部市場はない。
 【まちの様子】
 区画整理事業が昭和初期からはじまり、このころには今の道路網とほぼ同じにまで整備された。



昭和8年当時の小学校

建設中の東部市場(昭和33年開業)

昭和33年



【地図にみる特徴】

戦後すぐの地図だが、旧町名で百済貨物・東部市場はなく、杭全交差点もまだ歩道橋はなく、平面横断できていた。

【まちの様子】



杭全ロータリー
(現在の杭全交差点)
陸橋はなく、人も車も
平面で行き来している。

百済貨物予定地
農地が広がる



昭和47年



【地図にみる特徴】

ほぼ現在の街の様子と同じ。百済貨物駅、東部市場があり、杭全交差点にも陸橋ができている。今はなき東部市場への鉄道引き込み線がある。

【まちの様子】



昭和38年開業当時の百済貨物駅

市電の百済終点
(昭和44年)



平成6年



【地図にみる特徴】

町名も現在のものと同じで、現在のまちと同じ。

【まちの様子】



人の渡れない交差点
杭全交差点

緑と桜の美しい
今川緑道公園



図表2-7 まちなみ課題 育和まちなみマップ「駐車のように」編(平成13年2月作成)



《2001年 春》

育和 『こんなところあります』編 のまちなみのようす

育和まちづくりの会 (まちなみ委員会)

東部市場は
自身の目で見るのが
楽しいですよ?!



昔懐かしい白壁のある路地 (V1)



四季折々の風情がある今川歩道 (V2)



便利になる新道路 (V4)



うるし堤公園 (V3)



市民の台所(東部市場)



桜の咲いた育和小学校 (V7)



満開の桜白鷺公園 (V6)



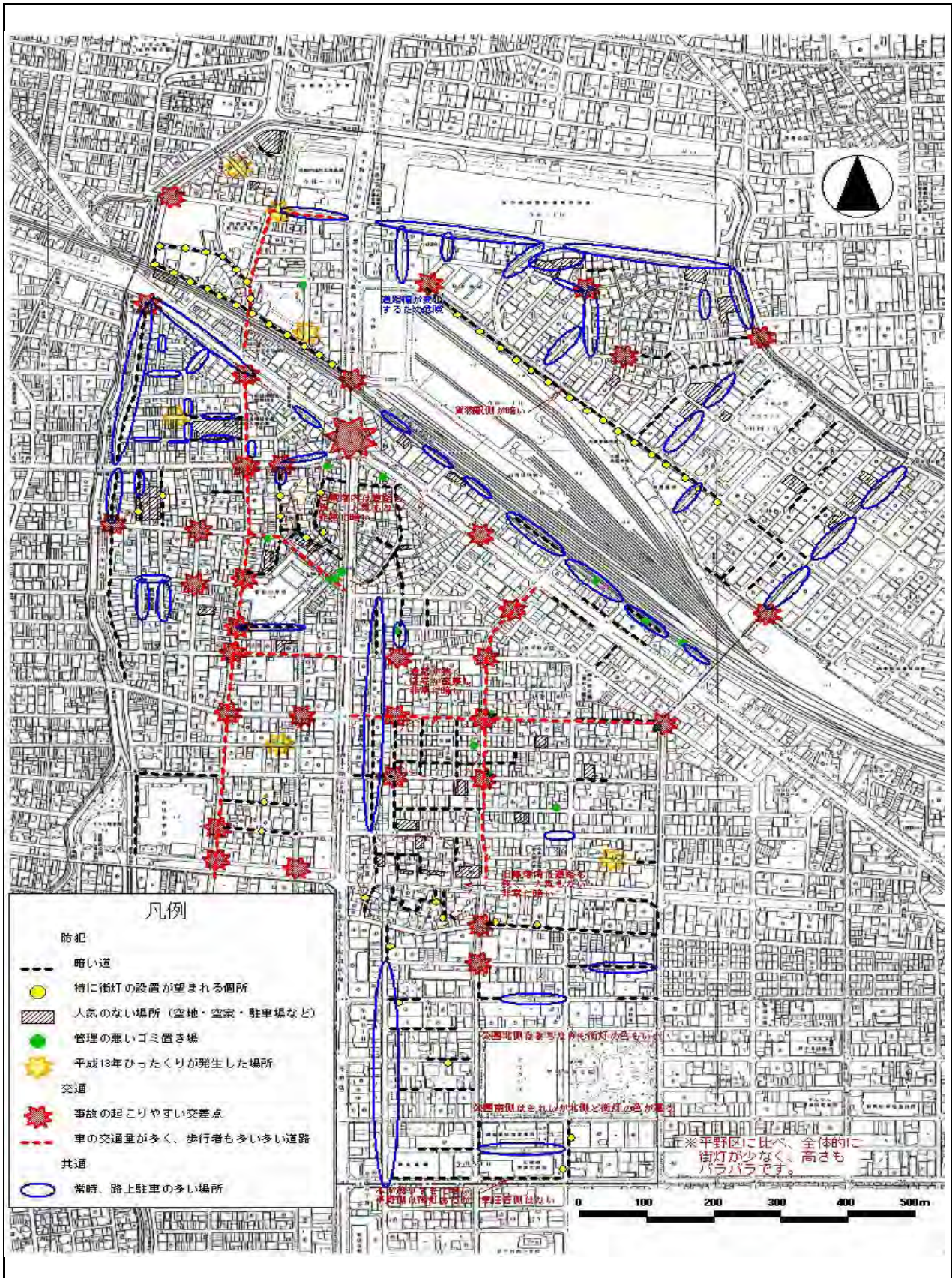
大きな街路樹の並木道 (V5)



野球やサッカーでにぎわうグラウンド
白鷺公園 (V6)

図表2-8 防犯まちづくり・”あぶない！”ゾーンマップ(平成14年3月作成)

大阪は全国でもひったくりが非常に多い地域です。育和地域でも多発しています。まちづくりの会では、地域の皆さんが安心して安全に生活できるよう、防犯まちづくりにも取り組んでいます。人気のない場所、暗い道、路上駐車物の物陰はまちなかの死角になります。ここではまちのどこに危険が潜んでいるかをマップにしました。



発足当初から百済貨物ヤード問題に取り組んできたまちづくりの会では、平成14年夏にこれまでの情報をもとに百済駅の縮小を含めた百済駅の有効利用方法の検討をはじめました。ところが、平成15年12月、百済駅が梅田貨物駅の移転先と決定したかのような新聞報道がされました。また、平成16年2月には事業者が移転計画についての住民説明会を行いました。しかしこれまでの経過等、まだまだわからないことがたくさんあります。そこで、まちづくりの会は、改めてこれまでの経過を整理し、今回の移転計画がどのようなものであるかを整理しました。



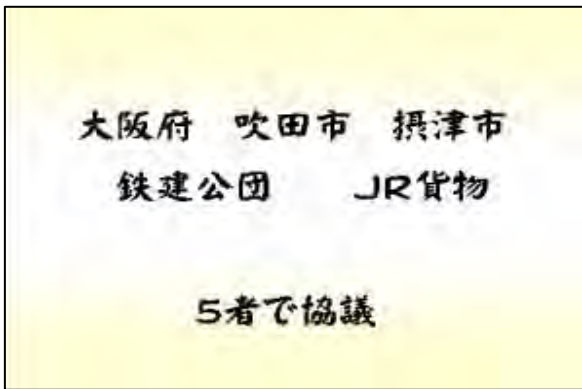
平成15年12月に新聞で報道された百済貨物駅の問題を考えてみました。



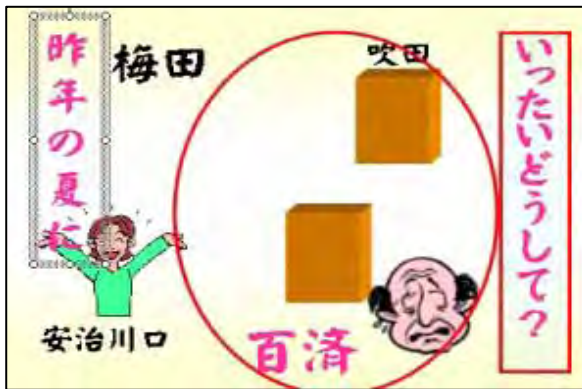
梅田貨物駅はなぜ移転するのか？
国鉄改革法に基づく旧国鉄策定の実施計画(運輸大臣承認)で梅田貨物機能の吹田操車場跡地への全面移転が決定し、後、新会社発足により、国鉄清算事業団、日本貨物鉄道(株)に継承した。旧国鉄債務(25.5兆円)返済に充当。



昭和62年 梅田貨物機能の吹田操車場跡地への全面移転が決定。平成3年 全面移転計画に対し、吹田、摂津両市議会が計画見直しに係る要望を決議。



平成11年 5者による貨物移転に係る基本協定締結。貨物移転に係る住民説明や環境アセスメント等の手続に着手するためのもの。大阪市はこの協議に不参加。



平成15年7月 大阪市計画調整局計画部 大規模開発担当課より、坂井市議事務所にて育和会社会福祉協議会会長、育和連合会長へ国鉄清算事業本部が左記の計画を決めたと伝えた。「梅田の半分の貨物を百済に移転する」

百済 吹田の比較

	百 済	吹 田
面積 ha	14	27
貨物量 年間	154 万ト	100 万ト
トラック 日	1,760	1,000

すべてにわたって百済は不利

左記の表のように面積、貨物量・トラック台数(現在の扱い量があるため)において不利。さらに、吹田にはまちづくり用途に22haもある。

悪くなることは?

- ・1日 トラック1200台増1760台
- ・大気汚染・振動・騒音など環境悪化 現在基準値をクリアしていますか?
- ・危険物の増加
- ・広域避難所は?

悪くなることは多い。ディーゼル車の増加に伴う、微小粒子物質、窒素酸化物の増加が大問題。深夜早朝の積卸に伴う騒音、振動。扱われる危険物。現在でも何の情報も地元にはない。大阪市が百済貨物駅及び今林地区の一角を広域避難所に指定されている。扱う貨物が増えればどうなるのか?

この計画では、まちがたくさんの大きなトラックに占領され、いっそう環境を悪化させるだけです。高齢者や子供たちも安心して生活できるまちづくりを!

この地区では大雨にも弱いという問題がある。その問題も行政、議会は充分認識していたと考えられる。何年も経ってから浸水という現象になって現れた。このたびの貨物増量計画も将来この地域にどのような弊害を与えることになるかを、われわれは全力をあげ検討し地域の意向として大阪、国鉄清算事業本部に伝えなければならない。

ディーゼル車から排出される微小粒子状物質

発ガン物質 国も認めた 気管支喘息 花粉症の原因

東京都では平成15年10月より石原都知事の強いリーダーシップのもとにディーゼル車に対して厳しい規制が実現しました。しかし、大阪府ではいまだに「産業優先」の姿勢しかみえていません。

私たち育和住民はどうすればいいのでしょうか

吹田では市長・議会・住民反対

育和の味方は

吹田では大反対。百済ではいったいだれが味方になってくれるか?

育和まちづくりの会では

今回の問題に対し

- ★情報公開
- ★地域意向の把握
- ★今後どのように?

育和まちづくりの会ではこの問題に関して社協・連合の会合において左記の三つの主張をしてきた。特に「情報公開」については早急な地域への説明を求めてきた。しかし、5~6名の町会長の強い要望にも、説明役の市は内々にと公にすることに強く反発してきた。社協、連合両会長も市の方針に従う。また、「今後どのように?」という問題も社協・連合会合において進展していない。

図表2-10 公開講座 まちなみ探検隊(平成15年3月21日実施)

第1回公開講座ではたくさんの地域住民と一緒に育和のまちを歩いて、いろんなものを見て、触れて、感じて、まちの魅力を語るという「まちなみ探検隊」を実施しました。探検のまとめとして、育和のまちのいろんなものを『よい点』『悪い点』『楽しみ点』の3段階で評価しました。

メンバー	まちづくりの会 一般参加	7名:花沢(グループリーダー)、三原、桑原(午前のみ)、寺山、浜田、日裏、河村 4名:加藤加代子(午前のみ)、日裏いとえ、井上愛子(午前のみ)、武仲三治	2名:比良(グループリーダー・午前のみ)、鈴木(コンサル・グループリーダー・代行) 6名:佐々木孝夫、岡村寿美男、加藤正男(午前のみ)、宮本章夫、矢野順平、片山房男(午後のみ)
------	-----------------	---	---

探検まとめ
 ■ よい点
 ■ 悪い点
 ■ 楽しみ点

育和のキャッチコピー

未来にはばたく育和

東住吉区の表玄関になりたい育和

今川2丁目の市有地は、社会福祉協議会が地域のコミュニティの増進のために大阪市から借りていますが、現在は雑草の茂る空地です。まちづくりの会では、社会福祉協議会から依頼を受けて、この空地のより有効な活用方法を検討しています。

今川市有地の概要

所在地：東住吉区今川2丁目126番地の1
 所有者：大阪市(行政財産:公用地先行取得事業用地)
 面積：671.07㎡
 備考：育和社会福祉協議会がコミュニティの増進を目的として借りている
 位置図：



現況写真：



今川市有地活用提案を考えるワークショップ【概要】

テーマ：『あったらいいなあ、こんな施設 ～今川二丁目市有地の活用提案を考える～』

日時：平成15年5月24日(土) 19:00～21:00

出席者：来賓；育和社会福祉協議会 米田会長、育和地域連合町会 竹村会長
 一般住民；船津、辰野(恭三)、井原、岡田、山田、上田、小林、久後、村川、永田、黒田、浜、小西、西村、水野、植、魚谷、松田、後藤、横山、林、鍛冶、田中、布引、穴井、日浦、杉本、安藤、浜本、西原(以上30名)
 まちづくりの会；桑原、三原、中村、日裏、奥村、山中、河村、花沢、真鍋、比良、小合、松田、浜田、辰野、寺山(以上15名)
 コンサルタント；(株)環境整備センター 石関、鈴木

今川市有地活用提案を考えるワークショップ【会議内容】

- 育和地域の青少年関連団体、近隣町会に、この市有地に欲しい施設について、自由に意見を出してもらいました。
 - 社協・連町(発表者：船津)
 - 現在、育和地域には杭全の社会福祉会館内と今川学園内の二箇所に老人憩いの家がある。しかし、今川学園内の憩いの家はあまり使われていない。地域の人にそこに憩いの家があることすらあまり知られていない。東育寿会の総会で使っているが、大勢の人が集まるには非常に都合が悪い。行きたくなくなる。このような状態なら、今川学園内の老人憩いの家を市有地に移転してもらい、自由に楽しく出入りできる施設をつくって欲しい。そして、今里筋以西は、福祉会館内の老人憩いの家を、以東は市有地に新設してもらいたい老人憩いの家を、有意義に使ってもらいたい。
 - 新設の会館は老人だけでなく、子ども達も豊かに自由に楽しく出入りできる建物にして欲しい。
 - 南町会(地元町会)(発表者：久後)
 - この市有地は南町会にあり、そもそもこの用地を確保して欲しいと始めに言い出したのは、我々南町会子供会だった。空き地としてだけでなく、建物を建てて欲しい。子供会が自由に使えるものと言うのが、確保に乗り出した当初の希望だったが、その後色々、我々なりに調べたところ、子供達のための施設というのは難しいようなので、老人と子どもと一緒に使える施設が良いのではないかなと思う。
 - 育和地域は区役所から非常に遠い。バスを走らせてもらったり、いろいろと工夫はしてもらっているが、やはり不便に変わりはない。他地域と比べて水準が低いのではと思う。ここに区役所の出張所機能が欲しい。難しいとは思いますが、折角の機会なのでつくって欲しい。
 - 連合子供会(発表者：小西)
 - ハード面では、誰でも入りやすい建物。正式な会合ではないが、頻繁に少人数で打合せしないといけないことが多い。そんなときに使える場所が今はない。ロビー等、少人数でいつでも話し合いのできる場が欲しい。
 - ソフト面では、地域の諸団体が使う場合は無料にして欲しい。
 - 青少年指導委員(発表者：松田)
 - バンド練習、ミニコンサートのできる防音設備のあるホール
 - ミニバスケットやフットサルなど軽運動のできる体育施設
 - 図書室、パソコンルーム、各団体の資料や広報誌などの閲覧室など、学習施設
 - 敷地が結構広いので、だんじり小屋
 - 各種団体の荷物があける用具倉庫
 - 青少年福祉員(発表者：三原)
 - 年寄り子どもが交流できる施設
 - 必要に応じて間仕切りのできる大きな部屋
 - 気軽に集まれる談話室や喫茶コーナーのようなもの
 - 建物が建つまでの間の暫定利用として、子供の遊び場や園芸の場として使ってはどうか
 - 小学校PTA(発表者：黒田)
 - 区の図書館は子供の足では遠すぎる。校区内にあればもっと気軽に行くことができる。子供達の学習の場として、図書室ではなく、図書館が欲しい。
 - 中学校PTA(発表者：山中)
 - 他の団体からもたくさん出ているが、やはり図書施設は欲しい。廃品回収を見ていると、まだまだ綺麗な本がたくさん廃品になっている。その再利用としても有効な方法だと思う。
 - 社会福祉会館と同じようなものなら、あまり欲しいと思わない。同じような施設ができて、お互い、運営が厳しくなるだろう。育和の目玉になるような、他の地域にはない施設がいい。陶芸などの施設なら、他地域からも来てくれるようになるのではないかな。

2. 参加者を年齢別にグループ分けし、「どんな利用をしたいか」について、第1段階は各人が思いのまま書き出し、第2段階で1グループ5項目程度に絞り込んでもらいました。

<グループ意見>

<p>グループ名：A 昔若者だったグループ(65歳以上) メンバー：(一般)船津、辰野(恭三)、井原、岡田(まちづくりの会)花沢、日裏、河村</p> <p>老人憩いの家 ミニ図書館 区役所出張所 トランクルーム ダンス教室</p>	<p>グループ名：D(40～55歳) メンバー：(一般)村川、永田、黒田、浜、小西、西村(まちづくりの会)桑原、真鍋</p> <p>文化教室(陶芸、麻雀、囲碁、将棋、パソコン、茶道など) 談話(集会)室(気軽に集える喫茶コーナー、ミーティングルーム) スポーツ関連施設(ジム、プール、仮眠室、シャワー室、風呂等) 図書室(リラクゼーション室) カラオケ、ホームシアター、演芸、太鼓の練習、バンド練習のできる防音室</p>
<p>グループ名：B(～40歳) メンバー：(一般)水野、植、魚谷、松田、後藤(まちづくりの会)小合、松田(安弘)</p> <p>色々な文化教室(陶芸、料理、音楽、図書施設) 地域ミニスポーツ施設(気軽に寄れるスポーツジム) 地域の各団体の施設 喫茶室(気軽に集える、ふれあえる「ふれあいBar」)</p>	<p>グループ名：E “いい”グループ(女性) メンバー：(一般)日浦、杉本、安藤、浜本、西原(まちづくりの会)寺山、中村</p> <p>公園(南町会には公園がないので)大人も使える図書館(今は小学校の図書館は開放していないので) 食事サービス、料理教室もできる調理室 ミニコンサートのできる、防音設備のある音楽室</p> <p>パソコン教室のできるパソコン室</p>
<p>グループ名：C(55～65歳) メンバー：(一般)山田、上田、小林、久後(まちづくりの会)三原、奥村、比良</p> <p>1階を店舗として、賃貸して維持費を確保する。そこではふれあい喫茶、食事サービスをボランティアカード(エコ・マネー)で利用できるようにし、いつでも誰でも利用できるものとする(常設の喫茶ルーム) 多目的ホール(会議室、集会場、小さく区切れる)</p> <p>図書室、パソコン室、文化教室 屋上にミニサッカー場</p> <p>貸倉庫 3階建の建物として考えた</p>	<p>グループ名：F(女性) メンバー：(一般)横山、林、鍛冶、田中、布引、穴井(まちづくりの会)浜田、辰野、山中</p> <p>読み聞かせ運動の拠点にもなる図書室(地域の人の持ち込み文庫)</p> <p>色々な文化教室のできるような小さく区切れる大きな和室(老人と子どもの集う場所) 陶芸教室 健康相談ができ、気軽に体の動かせる健康づくりの場 ミニシアターにもなる防音設備のあるホール</p>

(グループ会議の様子)



育和地域のまちづくりの中でも百済貨物駅の土地利用転換は、地域住民の最大関心事でした。このため、育和まちづくりの会は、公開講座の一つとして百済貨物駅を含む周辺の整備ビジョンづくりのワークショップを企画しました。しかしこの公開講座は環境の変化から実施されませんでした。

2003公開講座企画「百済貨物駅・杭全交差点・東部市場駅整備ビジョンづくりワークショップ」(素案)

1. 企画のフレーム

(1)開催目的:育和には地域の拠点と呼べる場所がない。作りだす可能性があるのは百済貨物駅や杭全交差点の整備時点である。育和まちづくりのカギが百済貨物駅、杭全交差点、東部市場駅等の整備にあることを地域住民みんなが共通認識し、整備の基本方向を探す。

(2)開催概要

日時:老いも若きも出席できる2003秋の一日

場所:育和福祉会館

主催:育和まちづくりの会

主査:石関(育和まちづくりコンサルタント)

2. 目標にする学習成果

百済貨物駅・杭全交差点・東部市場前駅の現状認識

同上の整備予定の確認

百済貨物駅・杭全交差点・東部市場前駅地区で何が整備可能かを知る

3. WSの構成

- (1)前提条件の整理(貨物ヤード機能 地下鉄延伸及び杭全交差点をふくむ関連施設整備 東部市場駅整備 公共的拠点機能の導入 その他用地のゆっくりとした開発)
- (2)ツール(前項にかかわる公共空間ビジョンのカード、私有空間ビジョンのカード)
- (3)手順(略。前提条件の整理状況によっては2回開催方式に切り替えることでベターな成果をだす)
- (4)成果(略)

以上

育和のアイデンティティ・スポット10選(平成16年3月14日実施)

育和まちづくりの会の締めくくりとして、これまで5年間の活動成果の報告を兼ねて、育和のアイデンティティ・スポット10選を地域住民と一緒に選びました。

開催概要

日時:平成16年3月14日(日) 13:30受付 14:00開会 場所:育和社会福祉会館 2階
 主催:育和まちづくりの会 参加者:一般住民23名(内9名は展示閲覧のみ)、まちづくりの会14名 計37名
 タイトル:『へえ～ 知らなかったね!こんなとこ』～みんなで育和のアイデンティティ・スポットを選ぶ～
 目的:育和まちづくりの会5周年記念 活動成果の展示 育和のアイデンティティ・スポット10選ワークショップ

活動成果の展示(14:00～14:40)

内容:育和まちづくりの会まちづくり活動の経過 育和まちづくりアンケート調査(平成11年10月実施) 育和が抱えるまちの課題 育和の歴史
 まち歩きマップ(平成13年5月実施) まちなみ探検隊の記録 参画事業 杭全交差点横断歩道設置 参画事業 育和公園改修整備
 参画事業 東部市場駅前駐輪場整備 参画事業 今川市有地活用 参画事業 防犯まちづくり・育和緊急ネット

育和アイデンティティ・スポット10選ワークショップ
 (グループ会議)

	みんなが渡れる 交差点にすべき!!		自転車公害		人にやさしくない 交差点		環境問題 根元反対 ダイオキシン問題
	育和の財産		育和の スポーツの中心		町会の行事が多く、地 域の人々の交流がたく さんある		東部市場にもっと活気 を!みんなで寿司をつ まみに行こう
	育和の観光スポット		ふるさとづくり		整備不足の感はあるが都 会の真中でスポーツ、森林 浴、散歩等ができる場所が あるのはすばらしい!		もっと多くの人が参加で きる会館に
	今、問題の貨物		ごみ捨て場にしないで		季節の桜 } 散歩道 } どちらもよい		育和を代表する祭り行 事。子供や青少年等多 くの人が参加する。子供 達の笑顔がうれしい
	いいいの場所		手抜き工事 許せん!!		お地藏さんのある町 うら盆会は子供の 楽しみの一つ		育和の中心。子供はも とより、大人も生涯学習 等に参加しやすく!
メンバー (一般)片山、佐々木、矢野 (会)河村、日裏、三原				メンバー (一般)日浦、山田 (会)松田、真鍋、吉田 (コンサル)石関			
	育和連合最大の行事 子供から老人まで		育和に 並木道があるの?		この土地の利用状況で 育和は大きく変わる		早期に有効活用を考 えてください
	全国的に有名になった 問題の多い歩道橋。 大阪国際女子マラソン、駅 伝があっても上から見られ ない。		地元で人気の 花見スポット!				育和地域だけでなく、他区 (生野)の方々の放置が多 い。みんなで呼びかけて 美化に努めましょう!
	ホームレスも今はいい 理想的な公園 立派な夜間照明がある 花見もできるよ。		対面通行になっても 頭痛の種! 2		何とか改善が望まれる		美化に協力が望まれる
	育和連合、 頭痛の種!! 1 地下バイパスで内環状 へ直接出入りする		建替え工事も 順調に進行中		日本三大(大きさ)地藏 尊の一つと言われている (他は福島、京都)		当地の遺産
	大阪市の台所 百済駅との 関連は如何に!! 百済駅と東部市場を 合体させる!!		育和の歴史		この河川は美しく保つこ と、またもう一つの役 割(水害)を守る必要が ある。		大阪市初の市営住宅 がある。
メンバー (一般)植、吉良、後藤 (会)奥村、藤田、山中				メンバー (一般)井原、三野、潮崎、杉元、竹内、中川 (会)比良			

[全体会議]各グループが選んだポイントを整理し、挙手により投票する

(ワークショップ参加者25名、受付・進行補助係3名、計28名による投票)

							
26票	21票	24票	3票	9票	9票	18票	7票
							
11票(11票)	12票	16票	11票(15票)	9票	5票	26票	21票
							
24票	21票	18票	9票	5票	26票	21票	24票

アイデンティティ・スポット10選の決定

育和アイデンティティ・スポット10選 プラス1

 [百済貨物駅] 育和連合の頭 痛の種! 1 この土地の利用次 第で育和は大きく 変わる	 [育和の歴史] 育和の歴史的 まちなみ	 [百済駅をまたぐ 地下道] どうなる、怖い 地下道	 [だんじり祭り] 子供達の笑顔 がうれしい
 [杭全交差点] 全国的に有名 になった問題 の多い交差点	 [白鷺公園] スポーツ・散 歩・森林浴もで きる	 [今川・緑道公園] 春は桜の散歩 道	 [まちじゅうの不法 投棄] ごみを捨てるの は地区の人? 地区外の人?
 [JR東部市場前 駅] 便利になっ たが、何とかなら ないの? 放置 自転車	 [東部市場] もっと活気を! みんなで寿司を つまみに行こう		 [法界地藏]

図表2-11 まちづくり構想図

育和まちづくりの会は、他地域のまちづくりと違って、ハードな施設整備だけを目指すのではなく、「自分たちのまちは自分たちの手でつくる」を合言葉に、ソフトなまちづくり(防犯システムの構築や水害ハザードマップの配布に伴う水害原因の分析など)からハードなまちづくり(育和公園改修や杭全交差点の横断歩道設置など)まで幅広い課題に取り組んできた。

課題を掘り起こし、改善策を起案し、まちづくり事業を部分的に実践する。あらまは本報告書で概括している通りである。

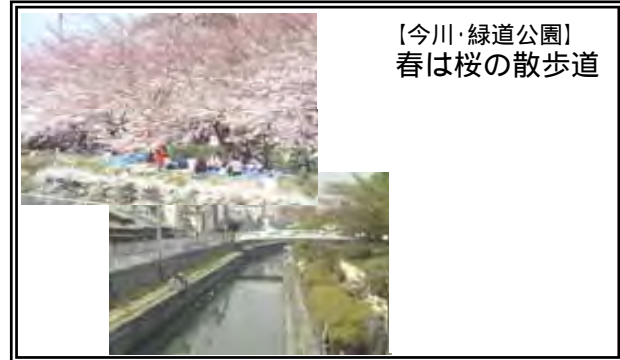
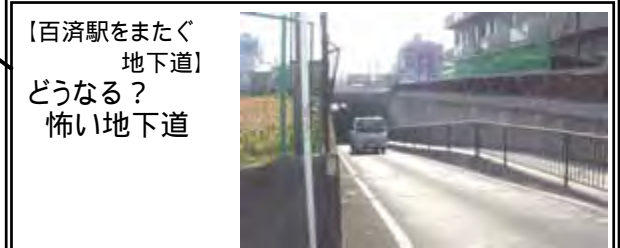
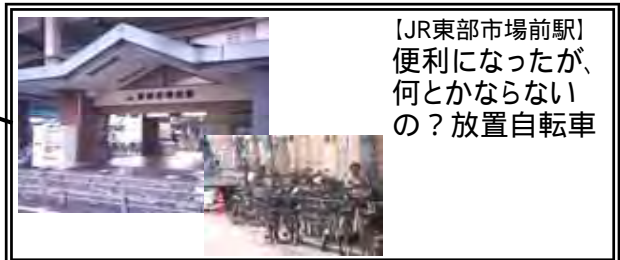
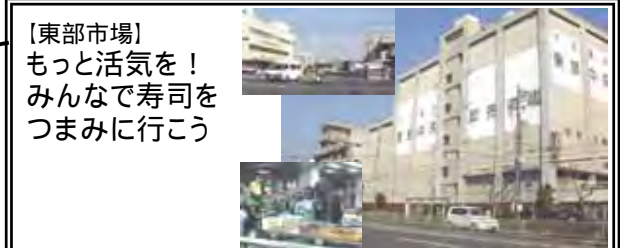
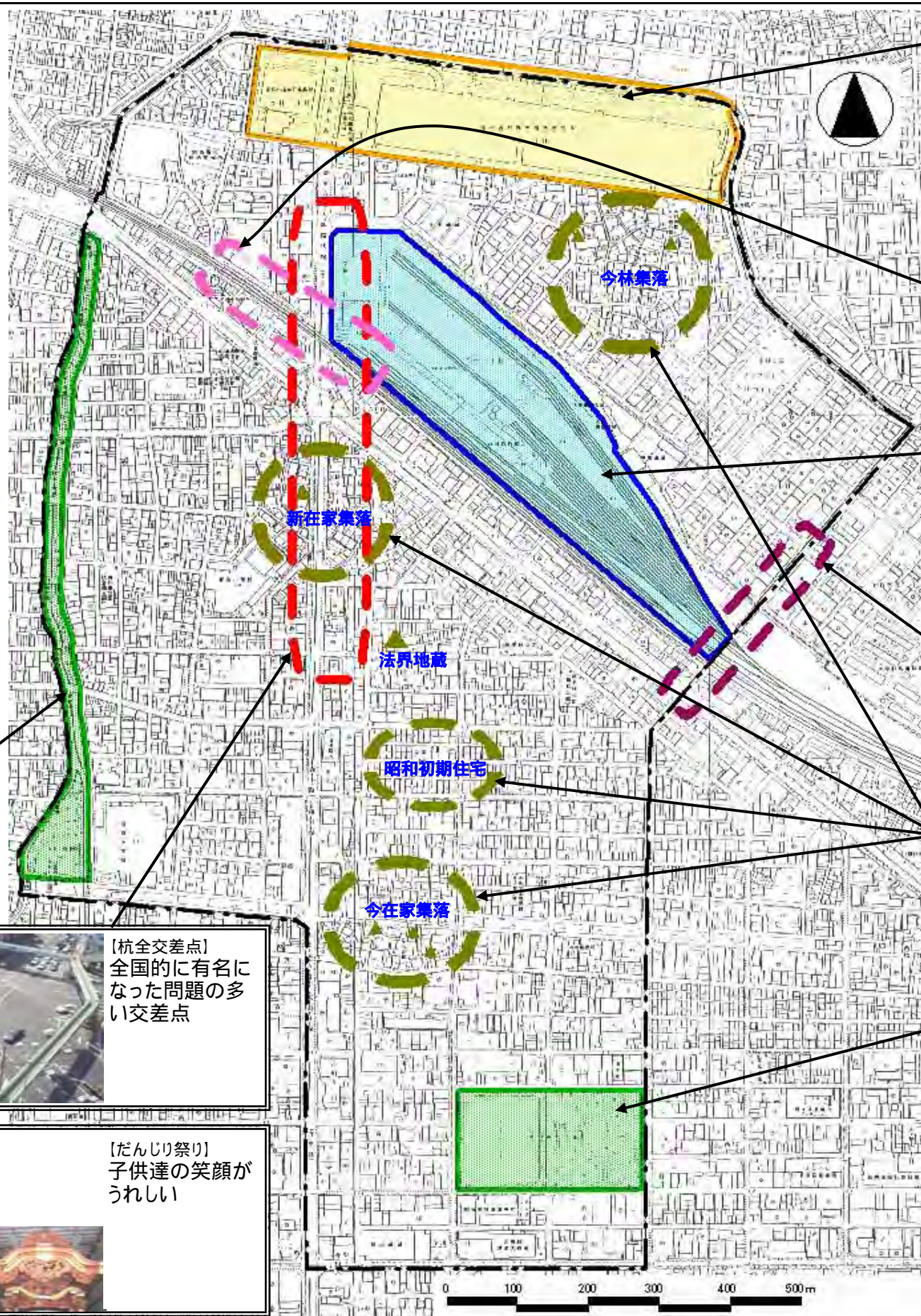
これまでの育和まちづくりの会の活動は、それはそれで育和地区のまちづくりに寄与してきたといえる。しかしながら、育和地区の住民は、育和地区のまちづくりの主題はこれらの部分的改善策を超えたところにあり、<育和アイデンティティ・スポット10選>にみられるように、まちづくりの核心を百済貨物駅・杭全交差点、東部市場駅及び東部市場エリアにあるとみなしている。

なかでも百済貨物駅の土地利用は、まちづくりの会発足の当初から、地区のまちづくり上の最大関心事だった。取扱い貨物量の減少から遊休スペースがみられるようになり、一部の土地が売りにだされる一方で、梅田貨物駅の機能移転先に想定されているとの新聞報道等の情報が絶えなかった。

このため、平成15年度末にまちづくり構想をまとめる予定の育和まちづくりの会は、年度ごとに学習を重ね、平成15年度秋には公開講座の一環としてワークショップ方式による<百済貨物駅・杭全交差点及び東部市場駅周辺整備構想>の起案することを企画した。

公開講座準備の前後に再起動の話があり、さまざまな動きの後、平成16年2月14日に百済貨物駅への機能移転計画(案)が地域住民に説明された。育和まちづくりの会の委員をふくめた地域住民は、当日、説明のしかた及び計画内容に異議を唱え、説明者も白紙からの取組みを表明したが、今後の展開は定かでない。いづれにしても時間を切られている育和まちづくりの会の起案期限内に整備計画がまとまらなくなった。

そのため、育和まちづくりの会は、公開講座<育和アイデンティティ・スポット10選>を開催し、あらためて<百済貨物駅・杭全交差点及び東部市場駅周辺整備構想>を地域に位置づけ、<育和まちづくり構想図>とするものとした。



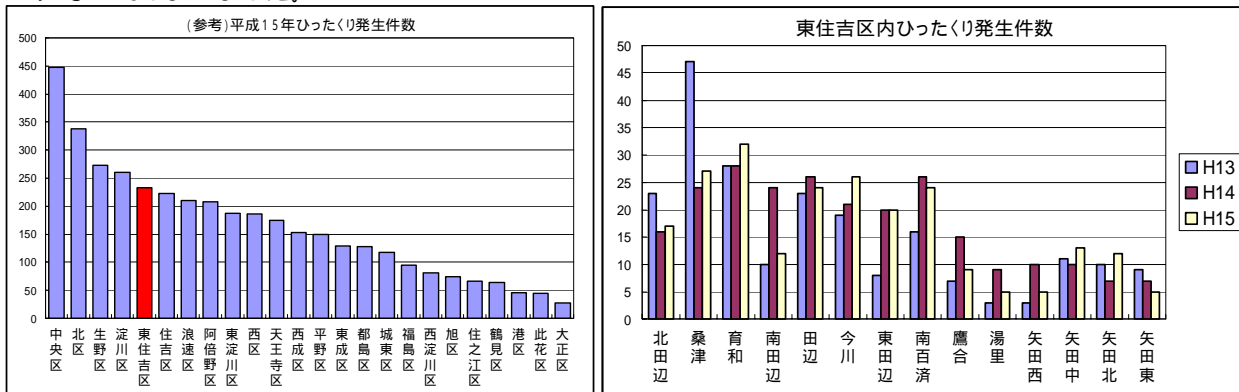
事業参画

< 図表リスト >

図表 3 - 1	防犯まちづくり・育和緊急ネット	65
図表 3 - 2	育和公園改修整備	67
図表 3 - 3	杭全交差点横断歩道設置	71
図表 3 - 4	東部市場前駅前駐輪場整備	72
図表 3 - 5	野宿生活者対策・白鷺公園内野宿生活者即時退去の陳情書 ...	74

防犯課題

大阪府は、平成13年時点でひったくり26年間日本一、自動車窃盗19年間日本一などを記録し、犯罪の多発地域となっています。平成15年東住吉区のひったくり発生件数は、大阪市の中でワースト5でした。その東住吉区の中でも育和地域は、平成15年区内14の小学校区でワースト1になってしまいました。



このような状況を少しでも改善しようと育和まちづくりの会では、育和緊急ネットの提案を行い、安心して生活できるまちに戻れるよう、平成13年12月の育和社会福祉協議会・育和連合町会合同会議において承認を得て、平成14年3月に「育和緊急ネット」を設置しました。

『育和緊急ネット』(平成14年3月20日設置)とは

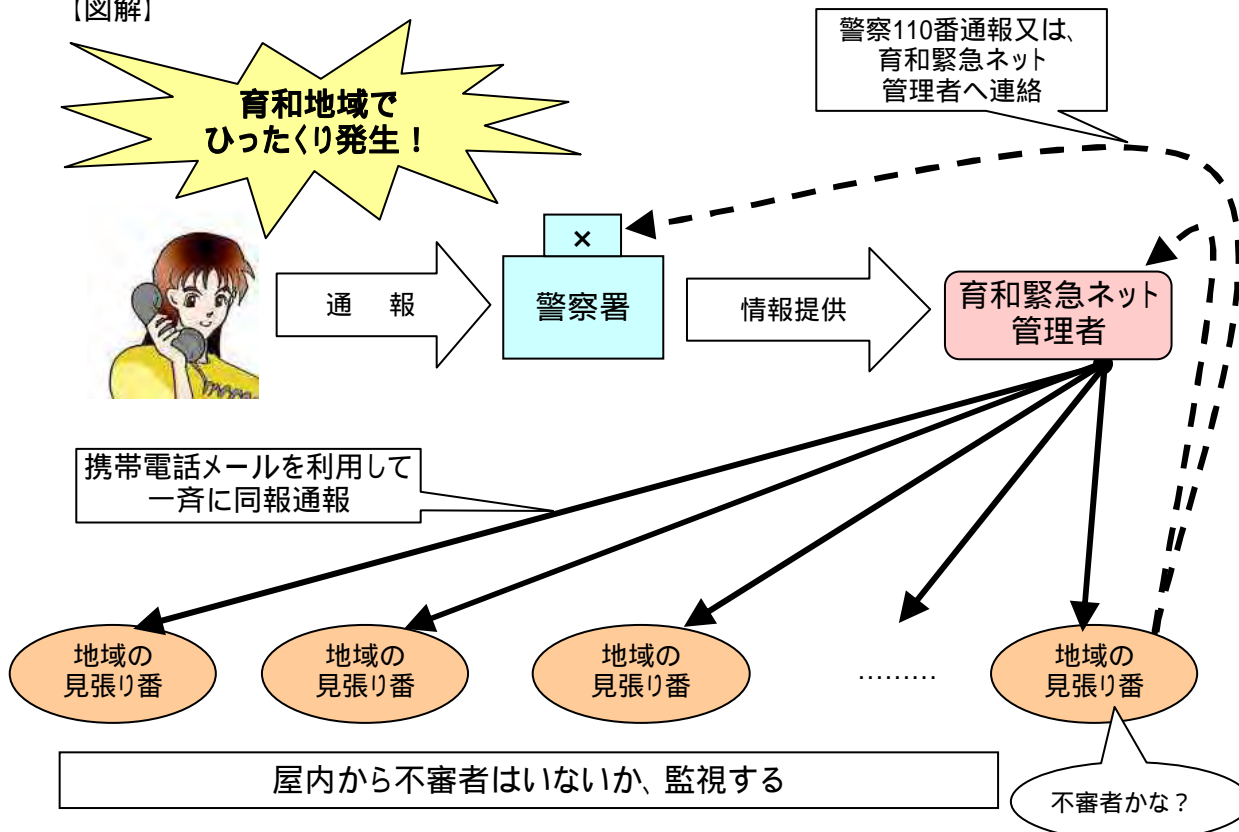
- ・住民が「地域の見張り番」となることによって、犯人にとって犯行を出来にくくする環境を作り、犯罪発生を抑止力となることを目的としています。
- ・システム

育和社会福祉協議会傘下諸団体の役員に協力員としてお願いし、ポケットベルまたは携帯電話メールを利用して、各町会5名程度へ、一斉に同報通報が出来る連絡網を設置。

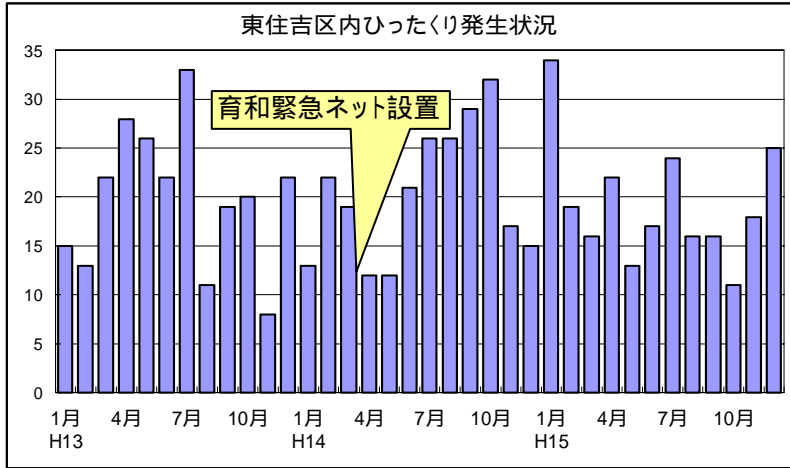
犯罪などが発生したとき、警察などから育和緊急ネットへ同報通報を行う。連絡を受けた育和緊急ネットの協力員は、屋内などから不審者を監視する。(決して危険な行為はしないこと。)

重要情報と感じた場合は、警察110番へ、または地域で集約、警察に連絡する。

【図解】



『育和緊急ネット』設置後のひったくり発生状況



平成14年3月20日設置後、翌月4月は約半数に減少したが、6月には再び20件を超えてしまった。
育和緊急ネットを設置した直後は、新聞やテレビなど報道により犯罪の抑止力が強く働いたようだったが、時間の経過とともに、その効果はやや弱くなってきている。
育和まちづくりの会では、地域の皆さんが安心して暮らせるよう、緊急ネットだけでなく、新たな防犯対策の構築も考えていきたいと思います。

新聞報道

【平成14年3月19日朝日新聞】

東住吉署 あすから自治会へ ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

東住吉署 あすから自治会へ ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

【平成14年3月21日毎日新聞】

住民にメール情報発信

来月にも本格運用 ひったくり防止へ

東住吉署

携帯メールでひったくりの犯罪について、情報を住民に提供し、犯人検査や街頭犯罪の抑止につなげようというユニークな試みを、東住吉署が20日始めた。同署は「使った勝手をテストし4月にも本格運用を始めた」と話している。

同署は、東住吉区育和地域の住民と「育和緊急ネット」を同日結成。同地域の連合町会が推薦した4人の「協力員」に防犯情報の提供を開始した。同ネットでは、同署が犯罪の発生情報や防犯関連情報を、フラスコで住民の代表3人に提供。住民代表はパソコンから協力員の携帯電話までこの情報を送る。早ければパソコンから10秒程度で届く。協力員は1市に届まっている東住吉区では、逃走中のひ

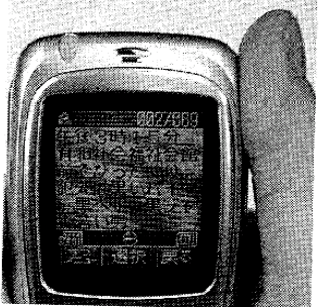
同署は、東住吉区育和地域の住民と「育和緊急ネット」を同日結成。同地域の連合町会が推薦した4人の「協力員」に防犯情報の提供を開始した。同ネットでは、同署が犯罪の発生情報や防犯関連情報を、フラスコで住民の代表3人に提供。住民代表はパソコンから協力員の携帯電話までこの情報を送る。早ければパソコンから10秒程度で届く。協力員は1市に届まっている東住吉区では、逃走中のひ

東住吉署では昨年、車上狙いなど約3000件の街頭犯罪が発生、増加傾向にある。ひったくりは38件発生、うち31件が育和地区で起きており、同区内の14の連合町会中2位だった。同署では「細い道路が多く4区1市に属している東住吉区では、逃走中のひ

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット



【平成14年6月12日読売ファミリー新聞】

ひったくり犯人らは、管内でひったくりや路上強盗などの犯罪が起きてきた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

ひったくりの犯罪が起きた際に、逃げた犯人の特徴などを市民に携帯電話を使った電子メールで流し、すばい情報提供を呼びかけるネット

連係プレーでひったくり撲滅

携帯メール使い、住民と警察が協力

この取り組みは、ひったくり情報を携帯メール「急ネット」に送信、注意や情報提供

仕組は、まず、ひったくりなどが発生すると、警察から同ネットへ容疑者の人相や服装などの情報をリアルタイムで送信。同地域の社会福祉協議会や連合町会などの役員らで構成する約50人の協力員がこの情報を受け取るというもの。

すでに、実施

1か月で効果が現れており、昨年4月の区内のひったくり発生件数が28件だったのに対し、今年5月は12件に減少。5月も昨年26件から、今年13件にとどまっており、好調のようだ。このシステムは隣接する桑津地区でも採用されることになった。

住民パワーに期待を寄せる東住吉署署長は、今春「ひったくりに遭わないために」という高齢者向けの啓発ビデオを作製。交通安全教室やゲートボール大会などで放映している。ビデオでは、自転車の場合、前カゴの荷物が狙われやすいのがマ手に取りやすい上の物が取られるので貴重品紹介している。

「育和緊急ネット」(東住吉区) 発生件数も昨年の半分以下に

<http://www.oct.zaq.ne.jp/cook/>

図表3-2 育和公園改修整備

その1

改修整備の経過	
平成12年	10月下旬 大阪市から育和公園隣接の3つの町会の会長に改修整備の申し入れ 12月 大阪市から3町会長に改修計画の第一次案が提示 3町会長から育和まちづくりの会に、整備水準を高めるための支援の要請 育和まちづくりの会による調査 ・育和公園現況調査 ・他地区の公園事例調査 ・子供会等へのヒアリング調査(図表1参照) 調査結果を3町会長を通じて大阪市へ提示 (大阪市)平成13年度に東、平成14年度に西を整備すると決定
平成13年	1月 育和公園(東)について、数回、大阪市との協議 3月 育和公園(東)基本設計の決定 6月 育和公園(東)改修計画説明会【隣接3町会・育和まちづくりの会 主催】 7月 育和公園(東)改修工事 着工 10月頃 育和公園(西)改修整備スケジュール及び 住民参画方法について大阪市との協議
平成14年	12月 育和公園(東)改修工事 竣工(図表4参照) 1月 育和公園(西)改修整備スケジュール及び住民参画方法の決定 2月 大阪市へ提案する「育和公園(西)整備コンセプト及びパーツ企画」の検討 公園整備事例見学、企画会議等の実施 4月 3町会長を通じて、大阪市へ 「育和公園(西)整備コンセプト及びパーツ企画」を提案(図表2参照) 10月 大阪市から3町会長に育和公園(西)改修計画の第一次基本設計案の提示 3町会長から育和まちづくりの会に支援要請 基本設計案に対する要望をまちづくりの会がまとめ、 3町会長から市へ提示(図表3参照)
平成15年	12月 育和公園(西)改修工事 着工 3月 育和公園(西)改修工事 竣工(図表4参照)

図表1 育和公園に関するヒアリング(平成12年12・1月実施)

	現状に対する認識		要望
	肯定的	否定的	
対象年齢・目的	西側(三角公園):低年齢用の公園・お母さん達のふれあいの場		健康目的に歩く人のために健康遊具を設置し、育和地域の他の公園を組み込んだコースを設け、住民に広報し活用してもらう。
	西側:犬・猫の散歩用の公園と感じる。		公園内を遊具で遊ぶ区域、ボールなどで遊ぶグラウンドみたいな目的別の区域に分けて欲しい。
	東側:小学生がよく遊んでいる。		
景観	西側(育和公園):緑の多い公園といったイメージ、都会のオアシス的な存在。	雑草の生えた部分が広がる。 暗くて、鬱蒼とした感じ。	地面と周辺の歩道とを同じ高さにして、開放感のある、周辺住宅にも溶け込んだ公園にして欲しい。 雑草の生える場所を減らして欲しい。 視覚的に四季感のある心む公園にして欲しい。 植樹エリアは撤廃して欲しい。
設備	西側:子供にとっては最近の公園にはない遊具があるので、案外おもしろいようだ。 東側:遊具コーナー、緑地帯、会館、トイレなど上手く配分されたい公園だと思う。	遊具の錆が目立って、「遊びたい!」と思うような遊具があまりない。	遊具を増やす。しかし、真ん中に置くのではなく、広く遊べるスペースを残す。 グラウンド化して欲しい。または多目的な運動ができるものに、周囲にネットを張って、犬や猫が入らないようにする砂場の囲いはあった方がいい。 幼児体系に応じた規格の遊具の設置。 遊具をカラフルにして欲しい。公園もイメージが明るくなる。
美化	西側(育和公園):遊ぶ場所、緑地、トイレなど整然としたきれいな公園	市と愛護会が各々月に一度、清掃を行っているが、夏の雑草・秋の落ち葉の季節にはその回数では不足していると思われる。 木の根本にはベットの糞がたくさん落ちているので、小さな子を遊ばせられない。 トイレがとも汚れている。(落書き、一部戸の破損)利用する気がしない。 砂場の衛生面は不安。	花壇を設置した場合、メンテナンスを花緑(市)でやってもらえるのか? 公園の外周の塀を取り払うことで、塀の裏側にゴミが溜まらなくなると思う。
安全性	どちらの公園も二方向が道路になっていて、見通しの利く明るい公園だと思う。	公園を囲む塀や低木が多いため、死角が多い。 マンホール等とグラウンドとに段差があり、危険。 古木の根が地表に出ていて危険。 暗い印象がある。 ボールで遊んでいる子と遊具で遊んでいる子が一緒の所にいるので、あたって遊具で遊んでいた小さな子が怪我をして、怖い思いをした。 夏にはホームレスの方がベンチで寝ていたことがある。 木も多少必要だが、あまり多いのは問題。 西側:幼児には危険と感じる遊具がないので安心。 東側:西側は交通量が多い道路に接しており、歩道もないので危険に感じることがある。 大きな木が生い茂り、とても暗く感じる。	砂場に囲いを設置した場合、出入口が自動になっていて、小さい子供はドアの跳ね返りによる怪我の恐れがある。 子供が遊んでいてもどこからでも子供のいる場所が見えるようにする。 死角を減らして欲しい。 バリアフリーにして欲しい。 公園の外周の塀を取ると、どこからでも出られるので、子供が飛び出して交通事故に巻き込まれないように歩道の整備が飛び出し緩衝の策が必要かと思う。
その他		マンホール等とグラウンドとに段差があり、土が流れ込む。 公園清掃をして頂いている愛護会は補助金でまかなわれているようだが、実際に清掃をしていただいている方にはきちんとしたかたちで報酬を支払うべきではないか。 うるし堤公園にはホームレスのテントがある。	長期的視野にたった計画のもと、改修工事を進めて欲しい。(遊具の配置、屋根のある設備設置の有無など) 構想が漠然としていてわかりにくいので、具体的な図面やCG、パース、模型等があった方が意見を出しやすい。
	桑津地区の公園で幾つか見たことがあるが、どこも綺麗で明るく、遊具も綺麗な気がする。		

図表3-3 杭全交差点横断歩道設置

杭全交差点問題

杭全交差点問題は、長年育和地域が抱える大きな課題の一つです。当該交差点は、ご承知のとおり、主要幹線道路が交差する5叉路の交差点で、交通量も非常に多く、常に交通渋滞を引き起こしています。この交差点は、歩行者や自転車は平面横断できず、これまで歩道橋によってのみ横断することができました。しかし歩道橋だけでは自転車や身障者は横断できず無理やり平面横断するという非常に危険で事故もたくさん発生しています。

問題解決に向けた取組みの経過

平成 3年8月 社協・連合により、行政当局に横断歩道の設置を要望

実現しないまま、時間だけが経過した...

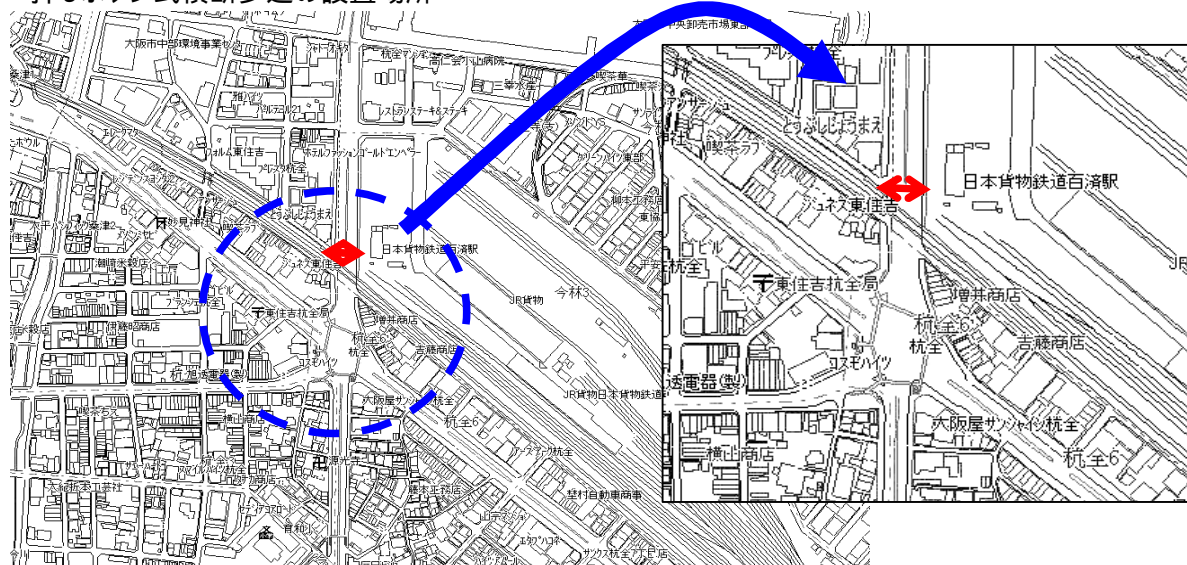
平成11年2月 育和まちづくりの会発足

10月にはアンケート調査実施。アンケート調査でも、杭全交差点の横断歩道設置についてたくさんの要望の声がありました。

平成12年7月 改めて、社会福祉協議会・育和連合・育和まちづくりの会の3者で東住吉警察署に横断歩道設置を要望

平成13年8月 杭全交差点北側に1ヶ所、押しボタン式横断歩道が設置

押しボタン式横断歩道の設置場所



写真

(横断歩道設置前)



(横断歩道設置後)



今後の取組み

ようやく平面横断できる横断歩道ができましたが、また1ヶ所で、相変わらず南北に横断することはできません。杭全交差点全ての平面横断を目指し、今後も続けて検討していきたいと思ひます。

図表3-4 東部市場前駅前駐輪場整備

JR東部市場駅前、市営駐輪場はあるものの「いつもいっぱい預けることができない」という声も多くあり、放置自転車の溢れかえった状況が続いています。これまでも社会福祉協議会や連合町会、育和まちづくりの会などを通じて、関係所管に駐輪場増設・新設の働きかけを続けてきましたが、未だ解決には至っていません。今後も継続して各関連機関に働きかけていきたいと考えています。 その1

問題解決に向けた取組みの経過

- 平成10年 11月 現況調査
乗降客数と駐輪場の整備状況について、区内の他の駅と比較した(図表1参照)
東部市場前駅前の駐輪場状況を現地踏査(図表2参照)
- 大阪市やJR西日本へ駐輪場の増設又は新設の要望を続けていたが、一向に進展せず
- 平成13年 12月 現況調査
東部市場前駅前の駐輪台数調査(図表3参照)
駐輪場増設の最適地は現在の市営駐輪場の1階部分(現在は空き地)である
との方針決定し、方針に基き関係部局に働きかけをはじめ
- 平成14年 12月 社協・連合町会・育和まちづくりの会の3者で大阪市建設局に現在の市営
駐輪場1階部分に駐輪場の増設を要望
【大阪市建設局の回答】
市がJRと1階部分の賃貸契約ができない
(理由) 昭和の終わり、当駅が出来るため市・JR間で駐輪場の賃貸契約を
締結。契約には公租公課を免除するとの項。JRは固定資産税ゼロ
と認識。しかし、市は1/3の1/2つまり1/6を請求。「JRは市に対して
契約違反との民事裁判を起こす」といったところまで分裂。
そのためほぼ15年間ほとんど両者間での接触はなかった。
市建設局より駅前マンションの北・東の市道に駐輪場を増設したいとの提案
高架下、今里筋歩道に50台弱の駐輪場設置したいと市提案
【大阪市建設局の回答を受けての地元3者からの提案】
育和連合がJRと賃貸契約したいと提案
市としては注目しておきたいとの返答
- 12月 JR西日本へ育和連合が現在の市営駐輪場の1階部分を借りたいと申し出る
【JR西日本の回答】
環状線などほかの駅の問題もあるので、当駅だけ特別扱いにできない
- 平成15年 2月 再度、賃貸申し入れ JR西日本は検討中との返答
育和連合が駐輪場運営を民間会社へ業務を委託することを
まちづくりの会からJRへ提案
- 3月 まちづくりの会提案に対してJR西日本から回答
以下の条件がそろえば契約できる
育和連合が契約者 ただし、運営は連合が市へ委託する
解約時、現状復帰は市が行う
賃料に関して・市が決める固定資産税により変動するが、
営利目的ではないで安くしたい
- 5月 駐輪場運営について、大阪市以外の民間会社起用を検討
候補として日本コンピュータ・ダイナミクス(NDC)へシステム等についてヒアリング
坂井市議員に市の方針を確認 市は出来ない
日本コンピュータ・ダイナミクス(NDC)の意向を確認
代理店ですでに調べた結果、いい立地である。
JR西日本の意向を確認してほしい。 との回答
- 6月 JR西日本へ民間会社起用について打診
JR西日本から回答
JR西日本本社はOK。大阪本社の天王寺の上司2名に明日連絡す
まちづくりの会・当該地区の町会長と日本コンピュータ・ダイナミクス 現地で面談
JR西日本へ回答の要求
宿題が4つ上司から出されている。返答に1週間必要。との回答
JR西日本を訪問(竹村・船津・藤原・中村)し、早急な回答を要求
JR天王寺の回答:行政が原則的に行うべき。よって連合との賃貸契約は難しい。
本日の経過を文書で出してほしいと依頼するが、文書にはできないとのJR返答
- 以降、駐輪場整備問題はストップしている

図表1 区内各駅の乗降客数・駐輪台数比較 H10年11月現在

駅名	乗降客数 (1日)人 A	駐輪施設 (台) B	1台当りの 乗降客 C=A÷B	利用台数 (見た目)
近鉄 矢田	15,572	2,000	7.8	1,400
近鉄 針中野	14,909	1,200	12.4	500
JR 東部市場前	12,828	200	64.1	200
地下鉄 駒川中野	12,668	1,300	9.7	1,000
JR 南田辺	10,600	800	13.3	700
JR 鶴が丘	9,200	900	10.2	600
地下鉄 田辺駅	8,256	600	13.8	100
近鉄 北田辺	7,186	800	9	100
近鉄 今川	6,399	800	8	200

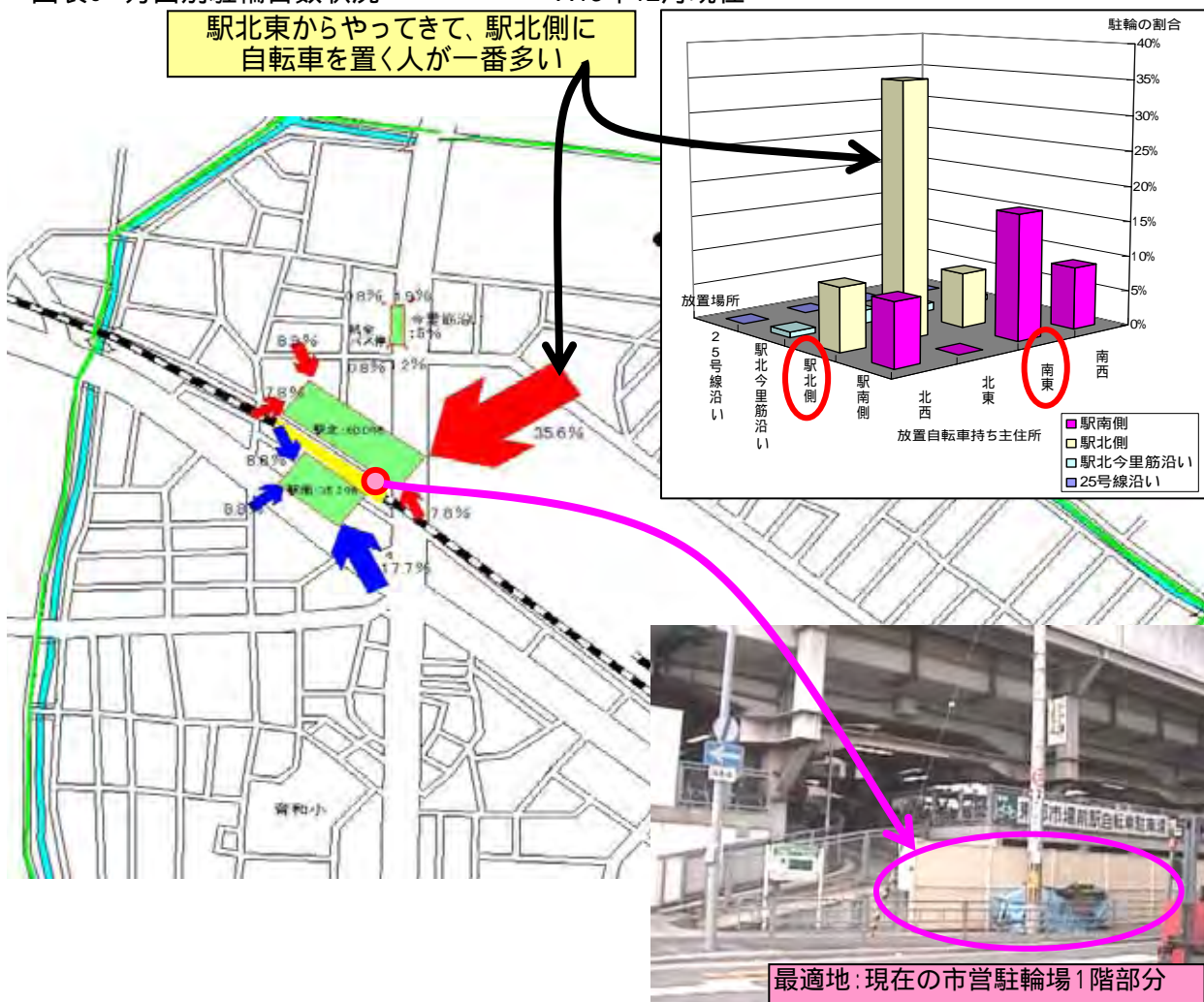
東部市場前駅駐輪場は乗降客64人に1台の駐輪施設しかない

図表2 東部市場前駅前の駐輪状況 (H12年4月撮影)



図表3 方面別駐輪台数状況 H13年12月現在

駅北東からやってきて、駅北側に自転車を置く人が一番多い



育和まちづくりの会
まちづくり活動の記録
(平成11～15年度)

2004(平成16)年3月

発行：育和まちづくりの会

〒546-0002

大阪市東住吉区杭全2-11-14

育和社会福祉会館内

編集協力：(株)環境整備センター